

令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧・復興対策会議 第3回会議

日 時：令和7年2月6日（木）

11：00～

会 場：県庁5階 502会議室

次 第

1 開 会

2 知事挨拶

3 議 事

（1） 被害の概況及び復旧・復興に向けた対応について

（2） その他

4 知事の指示事項

5 閉 会

令和 7 年 2 月 6 日
防災くらし安心部

令和 6 年 7 月 25 日からの大雨に係る被災者支援について

1 被災者生活再建支援金

(1) 被災者生活再建支援金

被災者生活再建支援法が適用された市町村における、住宅が全壊、大規模半壊及び中規模半壊した世帯等に対し、公益財団法人都道府県センターから最大 300 万円（基礎支援金 100 万円、加算支援金 200 万円）を支給する。

※国の補助及び全都道府県の拠出による基金を財源としている。

<支給件数（申請件数）>

R7.1.31 現在

市町村	全壊・解体		大規模半壊		中規模半壊		計	
	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算
戸沢村	0(1)	0(1)	38(42)	2(2)	—	2(2)	38(43)	4(5)
酒田市	13(13)	1(2)	13(13)	5(5)	—	12(15)	26(26)	18(22)
遊佐町					—		0(0)	0(0)
合計	13(14)	1(3)	51(55)	7(7)	—	14(17)	64(69)	22(27)
対象世帯数 (最大見込み)	14		69		—		129	
未申請世帯数	0		14		—		43	

※支給開始日：令和 6 年 9 月 30 日

(2) 山形県・市町村被災者生活再建支援金

被災者生活再建支援法が適用されない市町村における、住宅が全壊、大規模半壊及び中規模半壊した世帯等に対し、市町村から最大 300 万円（基礎支援金 100 万円、加算支援金 200 万円）を支給する（県負担 2/3）。

<支給件数（申請件数）>

R7.1.31 現在

市町村	全壊・解体		大規模半壊		中規模半壊		計	
	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算	基礎	加算
尾花沢市	1(1)				—		1(1)	
新庄市	0(1)		0(1)		—	0(1)	0(2)	0(1)
舟形町	1(1)		1(1)		—		2(2)	
鮭川村	4(4)				—		4(4)	
鶴岡市					—	1(1)		1(1)
合計	6(7)		1(2)		—	1(2)	7(9)	1(2)
対象世帯数 (最大見込み)	7		2		—		16	
未申請世帯数	0		0		—		5	

※支給開始日：令和 6 年 11 月 20 日

2 山形県災害見舞金

災害により住宅に被害が生じた世帯（被災者生活再建支援金（基礎支援金）の支給対象世帯を除く）に対し、県から最大 20 万円を交付する。

<交付件数（交付決定件数）>

R7. 1. 31 現在

市町村	中規模半壊	半壊	一部破損	床上浸水	計
新庄市	1(1)	13(13)		7(7)	21(21)
最上町		4(4)	1(1)		5(5)
舟形町		10(10)	12(12)		22(22)
真室川町		10(10)	2(2)	2(2)	14(14)
大蔵村	1(1)	1(1)			2(2)
鮭川村	4(4)	8(8)		2(3)	14(15)
戸沢村	13(13)	52(54)		2(2)	67(69)
鶴岡市	1(1)	8(8)		3(5)	12(14)
酒田市	28(29)	156(162)		38(40)	222(231)
庄内町		2(3)		3(3)	5(6)
遊佐町	1(1)	111(113)		5(5)	117(119)
合計	49(50)	375(386)	15(15)	62(67)	501(518)
対象世帯数 (最大見込み)	50	386	15	67	518

※交付開始日：令和 6 年 12 月 2 日

3 災害弔慰金

災害弔慰金の支給等に関する法律及び市町村の定める条例に基づき、政令で定める災害により死亡した住民の遺族に対し、市町村から最大 500 万円を支給する（県負担 1/4、国負担 1/2）。酒田市において、1 名分支給済み。

※新庄市で死亡した警察官 2 名については、警察表彰規則第 4 条に規定する賞じゅつ金が支給されるため、災害弔慰金の支給対象外。

4 生活家電製品の購入支援

住宅が全壊、大規模半壊、中規模半壊及び半壊した世帯等を対象に、生活家電（災害救助法に基づく応急修理の対象を除く）の購入支援事業を行う市町村に対し、県から被災者 1 人あたり最大 28 万円（上限額：エアコン 10 万円、洗濯機、冷蔵庫、テレビ各 6 万円）を補助する（県負担 10/10）。

<交付件数（申請件数）>※県補助金の対象となる世帯数

R7. 1. 31 現在

市町村	世帯数	市町村	世帯数	市町村	世帯数	市町村	世帯数
尾花沢市	1(2)	舟形町	4(4)	鮭川村	10(10)	酒田市	134(135)
新庄市	5(5)	真室川町	8(8)	戸沢村	89(89)	庄内町	2(2)
最上町	1(1)	大蔵村	0(1)	鶴岡市	2(2)	遊佐町	65(65)
合計	321(324)世帯						

※交付開始日：令和 6 年 9 月 12 日

5 暖房費の支援

住宅が全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、一部破損（水害による土砂災害により被害が生じた場合に限る。）又は床上浸水した世帯を対象に、暖房費の一部相当額として、県から1世帯あたり1万円を給付する。

6 県産米の提供

住宅が全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、一部破損（水害による土砂災害により被害が生じた場合に限る。）又は床上浸水した世帯を対象に、県から1世帯あたり10 kgの県産米を提供する。

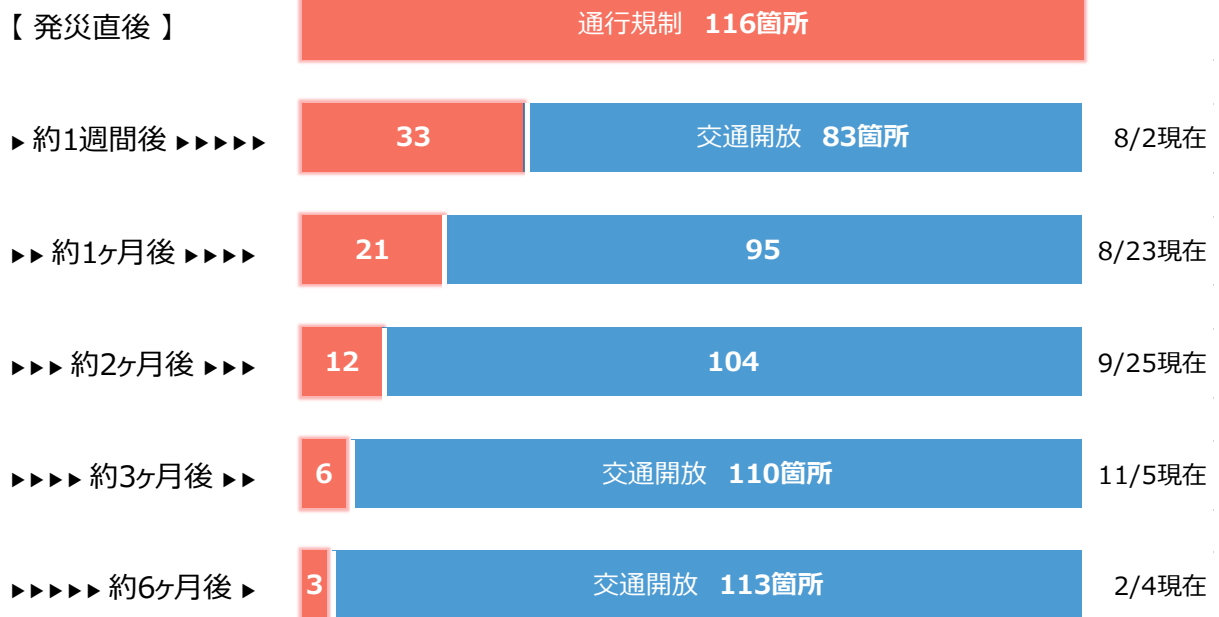
◆引き続き、各被災市町村と連携し、各種支援制度の周知徹底・支援金の早期支給等、被災者の生活再建を支援していく。

令和7年2月6日
県土整備部

7月25日からの大雨に係る復旧・復興状況

1 道路の通行規制状況

今回の大雨では、延べ116箇所では交通規制を実施したが、道路啓開・応急対策に努め、現在のところ、全面通行止めは3箇所となっている。



○ 今後の復旧の見込み

全面通行止め3箇所については、災害復旧事業で復旧を見込んでいる。

No	路線番号	路線名		区間	規制延長(km)	対応見込み
①	60	主要地方道	酒田遊佐線	遊佐町吉出	0.3	災害復旧事業
②	315	一般県道	平田鮭川線	酒田市山元	4.2	災害復旧事業 (地すべり災害)
③	368	一般県道	鳥海公園青沢線	酒田市升田 ~ 北青沢	4.8	災害復旧事業

2 災害復旧の実施状況

- ・ 国土交通省の災害査定について、9月9日から12月20日までに合計16回の査定を受検し、県の公共土木施設に係る災害査定決定額は、約326億円（649箇所）となった。
- ・ 令和6年災の災害復旧工事は、3月末までに事業費ベースで約2割の発注を計画しており、令和8年度末までの完了に向けて、計画的に復旧工事を実施していく。
（令和7年1月末時点で29箇所、約13億円の工事を発注済み）
- ・ なお、災害復旧工事を計画的に発注するため、今後の発注見通しを12月（臨時）と1月に公表しており、今後も定期的に最新の情報に更新し公表していく。

県民生活への影響の大きい箇所については、災害査定前から応急復旧工事に着手している。
（県工事108箇所を実施）

(主)大石田畑線
舟形町 堀内

- ・ 崩落土砂の撤去



－ 対応前 －



－ 対応状況 －

一般国道344号
真室川町 差首鍋

- ・ 崩落土砂の撤去
- ・ 大型土のう設置



－ 対応前 －



－ 対応状況 －

一級河川新田川
新庄市 本合海

- ・ 仮設堤防設置



－ 対応前 －



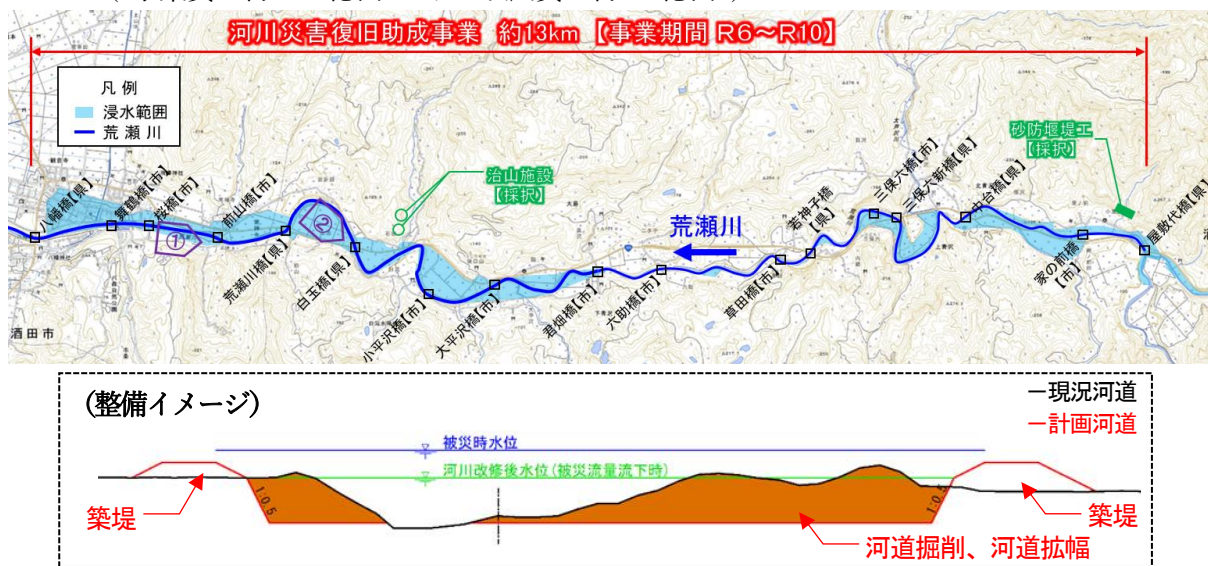
－ 対応状況 －

3 改良復旧事業等の取組み

(1) 河川改良復旧 荒瀬川 (酒田市)

- ・ 酒田市を流れる二級河川「荒瀬川」では、河道から溢れた水が土砂を伴って、周辺農地や住宅地を流れ下った。このため、護岸の復旧等とともに、改良復旧（河川改良）により河道の掘削や拡幅等を実施していく。

□ 令和7年1月15日_国土交通省 「災害復旧助成事業」に採択
 （事業費：約125億円 うち改良費：約73億円）



現在の実施状況 測量、詳細設計等の発注準備中

※ 氾濫により護岸損壊や河岸侵食が生じた箇所については、応急的に大型土のうを設置するなど、被害拡大を防止する措置を講じている。



被災直後 対応後
 - 応急対応状況（酒田市 下青沢_白玉橋周辺） -

○ 荒瀬川復旧計画 説明会

荒瀬川の改良復旧の方針についての説明会を酒田市と連携し開催した。なお、説明会には農地や治山の担当職員も出席し、幅広い質問に答えられるよう対応した。

・実施日：令和6年11月19日、12月12日



(2) **災害関連緊急砂防事業** 小屋瀨川（酒田市 北青沢）

- ・ 荒瀬川の支川「小屋瀨川」では、土石流が発生し、河道が埋塞するとともに下流の住宅地にも土砂が堆積した。このため、集落上流部に新たな砂防堰堤を整備していく。



- 9月11日_国土交通省
「災害関連緊急砂防事業」に採択
(事業費：4.8億円)

現在の実施状況 測量、詳細設計実施中

※ 集落や河道に堆積した土砂については、県と酒田市が連携し10月2日までに撤去を完了している。(土砂撤去量 約16,500 m³)



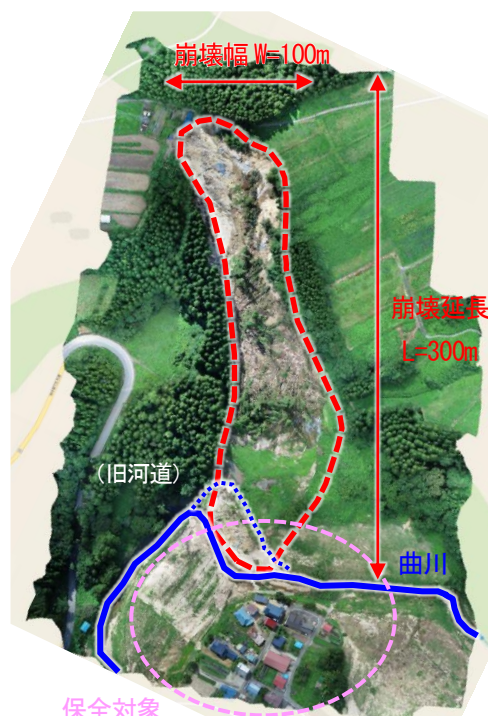
－ 土砂撤去作業状況 －



－ 土砂撤去完了 －

(3) **災害関連緊急地すべり対策事業** 小杉地区（鮭川村 曲川）

- ・ 鮭川村小杉地区では、幅100m、延長300mに渡る大規模な地すべりが発生した。地すべり端部の集落を保全するため、地下水を低下させる「排水工」や「横ボーリング工」等を整備していく。



地区概要

- 10月1日_国土交通省
「災害関連緊急地すべり対策事業」に採択
(事業費：14.7億円)

現在の実施状況 測量、詳細設計実施中



－ 斜面頭部（滑落崖）の状況 －

4 緊急治水対策プロジェクトの取組み（令和6年11月29日策定、公表）

最上川及び二級水系の流域治水協議会は、緊急的、集中的に取り組む治水対策をまとめた「緊急治水対策プロジェクト」を策定、公表した。

県は、国土交通省、市町村等と連携し、早期の復旧・復興に向けプロジェクトを推進していく。

○ 最上川下流・中流緊急治水対策プロジェクト（最上川として3つ目のプロジェクト）

・ 事業期間

令和6年度～令和11年度

・ 事業費

国：約450億円

県：約200億円

※県事業費は災害復旧費等を計上

・ 主な対策

最上川の河道掘削

施設復旧

安全な地区への集団移転

京田川の河川整備計画策定

県管理河川の土砂浚渫等

現在の実施状況 一部河川で土砂浚渫を実施中



○ 日向川水系・月光川水系緊急治水対策プロジェクト（二級水系として全国2例目）

・ 事業期間

令和6年度～令和10年度

・ 事業費

県：約160億円

・ 主な対策

荒瀬川の改良復旧

月光川の築堤、河道掘削

施設復旧

土砂浚渫

砂防堰堤の整備

治山施設の整備等

現在の実施状況 一部河川で土砂浚渫を実施中



5 住宅支援の取組み

(1) 被災者の仮住まいの提供・供与を実施

被災者の仮住まいとして、県営住宅の提供を行った他、建設型（鮭川村・戸沢村）及び賃貸型（酒田市、戸沢村）の応急仮設住宅の供与を実施している。

現在、県営住宅9戸、建設型応急仮設住宅36戸、賃貸型応急仮設住宅21戸、あわせて66戸を利用いただいている。（2月3日時点）

(2) 被災住宅の修理等に関する支援を実施

○ 災害救助法に基づく応急修理を実施

- 被災した住宅において、「日常生活に必要な最小限度の部分の修理（応急修理）」が必要な場合、市町村が窓口となり支援を実施（限度額：半壊以上の場合717千円、準半壊の場合348千円）している。（修理受付件数 242件：1月31日時点）

○ 災害救助法の対象とならない小規模な住宅被害等の復旧支援を実施

- 被災住宅の再建として復旧・修繕工事を行う場合、県・市町村が協力し、工事費用に対して補助（最大45万円）を実施している。（交付申請件数 299件：1月29日時点）
- 県では、当該補助金の1/2を補助している。



戸沢村向名高仮設団地



鮭川村京塚仮設団地



住宅内部（県産材による内装）



談話室内部（戸沢村）

令和7年2月6日
農林水産部

令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧対策等の状況

1 災害復旧事業の進捗状況について

(1) 農地・農業用施設、治山・林道施設

- 国庫事業と県単独事業を合わせて約5,800箇所、約157億円の事業を予定している。
- 国庫事業を活用する大規模なものは、農地・農業用施設関係が12月11日に、林道施設関係が1月10日に、それぞれ災害査定を完了しており、融雪後、本格的な復旧工事に着手する予定。このほか、治山関係が11月18日までに林野庁の災害復旧事業の採択を受け、事業に着手。
- 小規模災害など国庫事業の対象とならないものは、県単独事業として、順次対応を進めている。
- 来春の作付けまでに、農地約920ha(約7割)、農業用施設約1,870箇所(約6割)が復旧の見込み。
- 復旧完了できていない農地は、仮畦畔や水稲以外の作物にするなどの対応を検討し、電気設備や機械設備で復旧まで時間を要するものは、仮設ポンプ等により対応。

<災害復旧事業（予定）>

区分	国庫事業	県単独事業
農地・農業用施設	9,629 百万円 (964 箇所)	1,586 百万円 (4,575 箇所)
治山・林道施設	1,247 百万円 (31 箇所)	134 百万円 (166 箇所)
林地	2,713 百万円 (11 箇所)	345 百万円 (33 箇所)
計	13,589 百万円 (1,006 箇所)	2,065 百万円 (4,774 箇所)
合計 15,654 百万円 (5,780 箇所)		

<災害査定状況（確定）>

区分	申請額		査定額		査定率 (%)
	件数	金額 (百万円)	件数	金額 (百万円)	
農地・農業用施設	386	9,838	386	9,629	97.9
農地	156	3,848	156	3,693	96.0
農業用施設	226	5,795	226	5,747	99.2
農村生活環境施設	4	195	4	189	96.9
森林関係施設	31	1,293	31	1,247	96.4
治山施設	1	367	1	343	93.3
林道施設	30	926	30	904	97.6
合計	417	11,132	417	10,876	97.7
うち村山	12	144	12	143	98.8
うち最上	217	4,967	217	4,861	97.8
うち置賜	5	27	5	27	100
うち庄内	183	5,993	183	5,846	97.5

※ 査定率は、申請額に対する査定額の割合。

(2) 県農林水産物等災害対策事業の実施状況

- 農林水産物等災害対策事業について、21市町村において事業の活用を予定している。

	(単位：百万円)		備考
	事業費	県補助 予定額	
農薬購入事業	40	8	3,118ha分
肥料購入事業	10	3	431ha分
補植用苗・種子購入事業	10	3	65ha分
補植用苗木購入事業	6	3	3,610本
農業用施設等復旧事業	186	47	パイプハウス1ha、農機具548台、 農作業小屋28棟
果樹棚復旧事業	59	20	4ha
産地復旧・農機具被害特別支援	681	200	598台
農業用水確保対策事業	25	8	60箇所
畜産施設等災害対策	98	30	27件
内水面漁業災害対策	33	10	12件
合計	1,148	332	

(3) 農林漁業災害対策資金の融資実績

- 農林漁業天災対策資金（運転資金）及び災害・経営安定対策資金（施設等復旧資金）を発動し、県と市町村が協調して利子補給を行うことで、被災農林漁業者の資金繰りを支援している。

資金種類 (用途)	農林漁業天災対策資金 (運転資金)	災害・経営安定対策資金 (施設等復旧資金)
融資枠配分済額	31,129 千円 (7市町村)	69,650 千円 (3市村)
融資実績	6,780 千円 (3件)	0 千円 (0件)

2 主な被災箇所の対応状況について

(1) 酒田市刈屋地区梨園地

- 樹園地の復旧に向けては、庄内果樹豪雨対策プロジェクトチームに農業振興課や農村計画課が加わり、酒田市が行う被害状況の現地調査や事業の活用・申請に向けた支援を行っている。

〔主な被害状況〕農作物冠水8.0ha、樹体損傷2.5ha、果樹棚被害3.4ha

- 園地内の土砂・流木の撤去については、災害査定が完了したため、令和7年度内工事完了に向けて、測量設計業務の発注準備を進めている。
- 果樹棚の再建や改植・新植については、県単補助金や国庫補助金による支援を検討。

(2) 鮭川村きのこ生産施設

- 被災した鮭川村の6事業者のうち5事業者は国庫事業等を活用し事業を再開したが、うち1事業者は事業継続を断念し、廃業に向けて整理。残る1事業者は事業再開せず廃業に向けて整理。

令和7年2月6日
健康福祉部

大雨被害に係る被災者支援について

※下線部は11月26日からの変更点

1 義援金について

(1) 義援金の受付期間

7月29日(月)～3月31日(月) 継続中

(2) 受付金額

総額 342,396,934円 (令和7年1月23日時点)

(3) 義援金の配分

- ・義援金配分委員会(第1回)を10月1日(火)に開催し、人的被害及び住家被害のあった17市町村へ総額1億2,320万円の第1次配分を10月4日(金)に実施。
- ・義援金配分委員会(第2回)を12月9日(月)に開催し、人的被害及び住家被害のあった17市町村へ総額1億6,633万円の第2次配分を12月13日(金)に実施。

○市町村別配分額(12月10日公表済み)

①配分の考え方: 被害別の単価による配分(市町村を經由し被害世帯へ配分)

死者 720,000円全壊(1世帯当たり・以下同じ) 720,000円、大規模半壊 540,000円、
中規模半壊 450,000円、半壊 360,000円、準半壊・床上浸水 180,000円、
準半壊に至らない(一部損壊)・床下浸水 90,000円

②市町村への配分額(災害救助法の適用に関わらず被害報告のあった17市町村)

鶴岡市	<u>11,610,000円</u>	真室川町	<u>6,480,000円</u>
酒田市	<u>115,920,000円</u>	大蔵村	<u>2,160,000円</u>
新庄市	<u>11,790,000円</u>	鮭川村	<u>14,130,000円</u>
上山市	<u>90,000円</u>	戸沢村	<u>62,280,000円</u>
尾花沢市	<u>1,080,000円</u>	飯豊町	<u>90,000円</u>
南陽市	<u>1,350,000円</u>	三川町	<u>1,530,000円</u>
大石田町	<u>270,000円</u>	庄内町	<u>5,400,000円</u>
最上町	<u>2,430,000円</u>	遊佐町	<u>46,980,000円</u>
舟形町	<u>5,940,000円</u>	合計	<u>289,530,000円</u>

2 被災者(要配慮者等)の健康管理について

- ・発災直後から、被災者の救護や健康管理対応のため、DMATやDHEAT、保健師、管理栄養士、災害支援ナース、JDA-DAT(日本栄養士会災害支援チーム)、やまがたJRA T(山形県災害リハビリテーション推進協議会)、日本赤十字社こころのケア班を関係機関と連携し派遣。(10月下旬まで)
- ・現在も酒田市、遊佐町、鮭川村、戸沢村では、市町村の保健師等が、公営住宅や仮設住宅等に入居の要配慮者を定期的に訪問し、健康観察を実施している。(詳細は別添のとおり)
- ・最上及び庄内保健所でも、適宜、支援状況の聞き取りを行い、引き続き相談に応じる体制を整えている。

令和7年2月6日
健康福祉部

※下線部は11月26日からの変更点

【別添】

○大雨被害に係る被災者（要配慮者）の健康観察等の状況について

市町村	支援場所	支援の対象者	市町村の支援状況	管轄保健所の対応状況
酒田市	被災地域内の コミセン等	八幡地域、松山地域の 住民	・保健師等による訪問（生活状況確認等）は継続実施中。 ・地域包括支援センター主催の「いきいき百歳体操」を各地域で週1回継続実施中。	・酒田市とのミーティング（週1回）やSNS（八幡支所・松山支所からの随時のLINE）で状況を把握。
	仮設住宅 公営住宅 被災者自宅	被災者	・11月1日から、市社会福祉協議会と連携して、見守り・相談支援を実施。12月から交流の場「ふるさとカフェ」を開催。	
遊佐町	被災者自宅	要配慮者としてリストアップした5～6世帯	・遊佐町の保健師が2週間に1回程度、健康状態の聞き取りを実施。	・遊佐町から支援状況を適宜聞き取り
		被災者	・被災世帯約200件に対し、11月末～年末に保健師が再訪問を実施。	
鮭川村	仮設住宅 公営住宅	高齢・障がい・被災後の心身の不調等により、継続支援が必要な被災者	・鮭川村の保健師が訪問等により健康観察を実施。（頻度は心身の状況によるが月1回程度）	・鮭川村から支援状況を適宜聞き取り
戸沢村	仮設住宅 被災者自宅 アパート等	高齢・障がい・被災後の心身の不調等により、継続支援が必要な被災者	・戸沢村の保健師や看護師が訪問等により健康観察を実施。（仮設住宅は1回/2週・被災者自宅は1回/4週、アパート等については心身の状況によって電話確認等） ・フレイル予防のための集団体操を実施。（週1回、NPO法人に委託。会場は村保健センターで、仮設住宅への車送迎あり。）	・戸沢村から支援状況を適宜聞き取り
	仮設住宅 公営住宅 被災者自宅	被災者	・11月18日から、村社会福祉協議会と連携して、見守り・相談支援を実施。現在職員4人体制で1週間に3回程度、順次世帯を訪問。	

地域福祉推進課、最上及び庄内保健所からの聞き取り等による

令和7年2月6日
産 業 労 働 部

大雨による被災市町村及び事業者への支援状況について

- 1 「大雨被害特別金融相談窓口」の設置（7/26）
商業振興・経営支援課内に設置し、面談又は電話による各種相談に対応
【相談件数（2月3日現在）】 6件

- 2 「山形県商工業振興資金（経営安定資金第4号）」における災害指定
災害救助法の適用を受けた市町村を対象地域として被害を受けた中小企業等に対し低利融資を実施
【認定件数（2月3日現在）】 10件

- 3 ふるさと納税ポータルサイトにおいて、災害支援の寄附を受入れ（7/29）
【受付金額（2月3日 8時時点）】 計 8,919,150 円

- 4 「山形県被災中小企業支援事業」の拡充の検討
災害救助法の適用を受けた市町村に事業所を有する中小企業・小規模事業者が行う事業再建の取組み（大雨災害により被災した施設・設備等の復旧に要する経費）を支援する補助事業において、「自治体連携型補助金（国庫）」の拡充を受け、県補助事業の拡充を検討
※山形県被災中小企業支援事業費補助金（9月補正）
【交付決定事業者数】 51件

局激指定災害支援の拡充について

- 補助対象者 : **中小企業※1**・小規模事業者
- 補助対象経費 : 施設・設備の修繕費用、**施設の建替※2**・設備の入替費用
- 国⇒県への補助上限額 : **5億円※3**
- 最大補助総額7.5億円（国5億円／県2.5億円）
- 国⇒県への補助率 : 2/3

※1 : 地域経済の中心的役割を担う**中小企業**も含め面的に支援することで、小規模事業者にも復旧効果が波及し、地域経済の早期復旧に資することから、補助対象とする。

※2 : 局激指定災害においては、災害救助法適用災害に比べ、施設の倒壊が発生するなどより甚大な被害が発生することから、**施設の建替**も補助対象とする。

※3 : これまでの局激指定災害時の支援措置の執行状況・県の予算確保の状況に照らし、**5億円**で設定。

令和7年2月6日
観光文化スポーツ部

大雨被害への観光における取組み状況について

1 被害状況

(1) 建物浸水等被災事業者数

宿泊業 17 件、観光立寄施設 8 件

(2) 宿泊施設のキャンセル状況

最上・庄内地域を中心に 1 万 5 千人を超えるキャンセルが発生（8 月 6 日時点）

2 取組み状況

(1) 風評防止に向けた正確な情報発信

- 道路状況や各種交通機関の運行状況、移動手段や経路等について、県公式観光サイト「やまがたへの旅」や各種 SNS により情報発信。
- 県外事務所や（公社）山形県観光物産協会と連携し、首都圏・中京圏・関西圏の旅行会社を訪問し、本県の観光施設の現状や交通アクセス等について情報提供。

(2) 宿泊施設支援のための割引クーポン発行（9 月補正予算）

- 予算額：48,000 千円
- 対象施設：最上・庄内地域の宿泊施設
- 割引額：3,000 円／人泊
- 割引クーポン発行数：15,000 人泊分
- 実施時期：12 月 16 日（月）チェックイン～2 月 28 日（金）チェックアウト
（年末年始期間を除く）

※被災した宿泊施設の復旧状況を考慮。クーポンがなくなり次第終了。

(3) 冬の観光キャンペーン

12 月から翌 3 月にかけて、県内観光事業者と協力しながら、冬の観光キャンペーン「冬こそ、やまがた ～心ほどける、冬～」を実施し、特設サイトによる情報発信や電子スタンプラリーなどを通して、広域周遊（温泉地、観光立寄施設、スキー場等）を促すなど、観光客数が減少する冬季の観光誘客の底上げを図っているもの。

◆ 大雨被害等への今後の対応について

I 7月25日からの大雨による災害への対応

1 災害復旧関係

- 土木関係施設（道路、河川、砂防）
 - ・ 建設災害復旧事業（被災した公共土木施設の復旧に向けた測量、設計、工事等）
 - ・ 建設災害関連事業（災害復旧工事と一体的に行う改良工事）
 - ・ 災害防除等（再度の被害防止のための応急対応、修繕）
- 農林水産施設
 - ・ 農地（畦畔崩落や土砂堆積への対応）
 - ・ 農業用施設（ため池、頭首工、揚水機、水路等の復旧工事）
 - ・ 林道・林地の復旧
 - ・ 小規模農地等災害緊急復旧
- 社会福祉施設（児童福祉施設、高齢者施設等）
- 県有施設（県営住宅、県立学校等）

2 被災者の生活再建支援

- 応急仮設住宅の提供（建設型、賃貸型）
- 山形県・市町村被災者生活再建支援金
（政府の被災者生活再建支援制度に準じた支援）
- 山形県災害見舞金（住宅被害を受けた世帯への災害見舞金）
- 住宅被害を受けた世帯への更なる支援

3 中小企業等への支援

- 被災した中小企業・小規模事業者の施設・設備等の復旧経費への支援

4 農林漁業者への支援

- 被災した農機具の再取得や修理に対する支援
- 農林漁業災害対策資金
 - ・ 山形県農林漁業天災対策資金
 - ・ 山形県災害・経営安定対策資金

II 大規模災害に備えた対応

1 地域防災力の強化

- 地域防災力強化に向けた検討・取組みの方向性

2 避難所体制の強化

- 防災備蓄物資の拡充
- 停電時や通信遮断への対応やプライバシーに配慮した避難環境の整備
- 災害時医療提供体制の充実

3 防災教育の推進

- 県民の防災意識の向上のため対応
- 女性防災士の拡大など防災士確保に向けた取組み

4 防災DXの推進

- 避難所運営の効率化・高度化の推進
- 災害ボランティアセンター運営の効率化の促進

7月25日からの大雨等の被害の概況 及び復旧に向けた対応について

(令和7年2月4日10時現在)

1 被害の概況

(1) 人的被害

死者：3人（新庄市2、酒田市1）

軽傷：4人（舟形町1、新庄市3）

(2) 建物被害（住家）

市町村	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	計
鶴岡市		9		6	98	113
酒田市	13	228		47	511	799
新庄市	1	15		7	44	67
上山市					1	1
尾花沢市	1	1			2	4
南陽市					17	17
大石田町					3	3
飯豊町					1	1
最上町		4			11	15
舟形町	1	11			12	24
真室川町		11	2	2	14	29
大蔵村		2			15	17
鮭川村	4	12		3	66	85
戸沢村		117		2	107	226
三川町					17	17
庄内町		3		3	41	47
遊佐町		113		5	59	177
計	20	526	2	75	1,019	1,642

(3) 被害総額 約 1,116 億円

	被害額
公共土木施設	755 億円
農林水産業	332 億円
教育施設	1.8 億円
商工業関係	27.5 億円
その他施設	0.27 億円

(4) 避難所の状況

避難状況：なし（11月12日までに避難所は全て閉鎖）

◇災害救助法の適用状況 16市町村

適用市町村：鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、村山市、尾花沢市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、三川町、庄内町、遊佐町

◇被災者生活再建支援法の適用状況 3市町村

適用市町村：酒田市、戸沢村、遊佐町

(5) 公共物等被害

①公共土木施設（道路、河川・砂防、上下水道等）の被害額 約755億円

（9月11日現在）

（単位：億円）

区分	河川		砂防		道路		上下水道等		計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
県	1,053	471	66	21	650	97	3	0.4	1,772	590
市町村	73	24	0	0	252	91	19	50	344	166
計	1,126	495	66	21	902	188	22	51	2,116	755

※四捨五入の関係で合計額が合わない場合がある

①-1 道路関係

◇ 県管理道路

全面通行止 3箇所

※規制累計

<通行規制> 116箇所

全面通行止 112箇所

◇ 国管理道路・高速道路

全面通行止 0箇所

※規制累計

<通行規制> 全面通行止 20箇所

①-2 河川関係

◇ 県管理河川

<一般被害>

被害箇所：23河川37箇所

・越水：3河川3箇所

・溢水：19河川29箇所

・破堤：2河川5箇所 ※8月9日に応急対策完了

◇ 国管理河川

被害箇所（越水）：2河川3箇所（最上川、鮭川）

②農林水産業

33市町村で被害が発生し、農林水産被害額は332億円（確定）

③鉄 道

路線名等	運休状況		復旧見込み	
奥羽本線	区間運休 (新庄駅～院内駅)	令和7年 ゴールド ウィーク 前までの 間(予 定)	新庄駅～院内駅	<ul style="list-style-type: none"> ・8月23日から新庄駅～真室川駅間でバス代行輸送実施(運転本数：10本/日) ・9月1日から院内駅までバス代行輸送を開始(運転本数：12本/日) ・9月17日からバス代行輸送ダイヤ見直し(運転本数：12本/日) <ul style="list-style-type: none"> 新庄駅～真室川駅 6本 新庄駅～及位駅 1本 真室川駅～及位駅 1本 新庄駅～院内駅 4本
陸羽東線	区間運休 (新庄駅～鳴子温泉駅)	当面の間	新庄駅～鳴子温泉駅	<ul style="list-style-type: none"> ・8月23日からバス代行輸送実施(運転本数：9本/日) ・9月17日からバス代行輸送ダイヤ見直し(運転本数：12本/日) <ul style="list-style-type: none"> 新庄駅～最上駅 3本 新庄駅～赤倉温泉駅 3本 新庄駅～鳴子温泉駅 6本

2 復旧等に向けた支援の状況

◇令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧・復興対策会議の設置（令和6年10月24日）

※「7月25日からの大雨に関する災害対策本部」は同日付けで廃止。

(1) 避難者等への支援

①避難者の住居対応（応急仮設住宅：2月3日時点、公営住宅・県職員公舎：2月3日時点）

<各被災市町村被災者の仮住まいの状況（入居世帯数）>

被災者市町村	応急仮設住宅		公営住宅		県職員公舎	2次避難所	計
	建設型	賃貸型	市町村営	県営			
真室川町	—	—	2	1 (※1)	0	0	3
鮭川村	8	—	—	2 (※2)	0	0	10
戸沢村	28	<u>13</u>	5	0	0	0	<u>46</u>
鶴岡市	—	—	<u>0</u>	0	0	0	<u>0</u>
酒田市	—	<u>8</u>	<u>47</u>	<u>5</u>	3	0	63
庄内町	—	—	2	0	0	0	2
遊佐町	—	—	—	1 (※3)	0	0	1
計	36	<u>21</u>	<u>56</u>	<u>9</u>	3	0	<u>125</u>

※1 入居先：村山市内の県営住宅 ※2 入居先：新庄市内の県営住宅 ※3 入居先：酒田市内の県営住宅

②災害廃棄物に係る対応

災害廃棄物の発生量 約14,000トン（推計）

◇市町村の対応状況

(1) 仮置場の設置

- ・災害廃棄物発生状況の把握（一部継続）
- ・災害廃棄物処理方針（個別回収又は仮置場の設置）の決定（一部継続）
- ・住民に対して、仮置場の場所、開設期間、受入時間帯、分別方法等に関する事項を周知（一部継続）
- ・仮置場の設置及び管理・運営（一部継続）

※1 市で、1箇所を設置継続中（2月4日時点）

(2) 災害廃棄物の処理

※3 市町村で、県と一般社団法人山形県産業資源循環協会との災害協定を活用

(3) 公費解体の実施（予定含む）（4市町村）

※1 村で、県と一般社団法人山形県解体工事業協会との災害協定を活用

◇県の対応状況

- ・災害廃棄物の処理や国庫補助（環境省）の申請手続きについて、引き続き、市町村に対して支援や助言を行う。
- ・災害発生後に迅速かつ円滑に仮置場を設置し運営できるよう災害廃棄物仮置場設置訓練を実施する（今年度は10月2日実施）。次年度以降も同訓練を継続し、市町村の対応力向上に努める。

③被災者相談・見守り支援

③被災者相談・見守り支援

◇市町村の対応状況

- ・酒田市では、市社会福祉協議会と連携し、11月1日から「被災者生活支援・地域支え合いセンター」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。
- ・戸沢村では、村社会福祉協議会と連携し、11月18日から「ささえあいステーションとざわ」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。

④災害ボランティア関係【市町村】

◇活動終了

⑤義援金

- ・7月29日（月）12時から県庁ロビー、各総合支庁、県立図書館、文翔館、やまぎん県民ホール及び山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ（東京都内）」に募金箱を設置し、義援金の受付を開始。
- ・8月1日（木）からは、専用の銀行口座への振込（ATM及びインターネットバンキングも利用可能）による義援金の受付を開始
【受付金額（令和7年1月23日時点）】 計342,396,934円
※ 受付期間：募金箱、銀行口座とも令和7年3月31日（月）まで延長
- ・10月1日（火）、義援金配分委員会（第1回）を開催し、人的被害及び住家被害があった17市町村へ総額1億2,320万円の第1次配分を決定。
- ・12月9日（月）、義援金配分委員会（第2回）を開催し、人的被害及び住家被害があった17市町村へ総額1億6,633万円の第2次配分を決定。
- ・7月29日（月）から、ふるさと納税ポータルサイトで寄附の受入れを開始。
【受付金額（令和7年2月3日時点）】 計8,919,150円

(2) 生業・就業支援

①商工業への支援

◇大雨被害特別金融相談窓口の設置 (7/26)

- ・産業労働部商業振興・経営支援課内に「大雨被害特別金融相談窓口」を設置し、面談又は電話により各種相談に対応 相談件数6件 (2月3日現在)

◇山形県商工業振興資金(経営安定資金第4号)の対象となる災害の指定

- ・災害救助法の適用を受けた市町村を対象に、令和6年7月25日からの大雨による災害を指定(指定期間:令和6年7月26日から令和7年3月31日まで) 認定件数10件 (2月3日現在)

◇被災中小企業の事業再建支援

- ・災害救助法の適用を受けた市町村に事業所を有する中小企業・小規模事業者が行う施設・設備の復旧など事業再建の取組みを支援する補助事業を実施 交付決定事業者数 51件

◇観光における正確な情報発信

- ・道路状況や各種交通機関の運行状況、移動手段や経路等について、県公式観光サイト「やまがたへの旅」や各種SNSにより情報発信
- ・県外事務所や(公社)山形県観光物産協会と連携し、首都圏・中京圏・関西圏の旅行会社を訪問し、本県の観光施設の現状や交通アクセス等について情報提供

②農林水産業への支援

◇「農作物等被害に関する農林水産関係総合相談窓口」の設置 (7/29)

- ・農林水産部農政企画課及び各総合支庁産業経済部農業振興課に、「令和6年7月25日からの大雨による農作物等被害に関する農林水産関係総合相談窓口」を設置 (令和6年7月29日～) 相談件数26件 (2月3日現在)

◇「農作物の大雨・浸冠水等に関する技術対策」について、関係団体(JA等)に情報提供、及び農業情報サイト「やまがたアグリネット(あぐりん)」で情報発信 (令和6年7月26日)

◇農地中間管理機構が仲介する被災農地の賃貸借料の支払猶予 (令和6年7月31日)

◇小規模農地等災害緊急復旧対策等の農林水産物等災害対策事業 (8/8発動)

◇山形県農林漁業天災対策資金等の農林漁業災害対策資金 (8/8発動)

◇農機具被害に対する支援を拡充する等メニューの見直し (令和6年11月7日)

(3) 市町村等への応援職員派遣

派遣職員	派遣先	派遣期間	派遣職員数	業務内容
事務職員	戸沢村	・ 8/6～8/7(2日間) ・ 8/2～8/8(7日間) ・ 8/27～10/31 (45日間)	延べ 4名 (県) 延べ14名 (市町村) 延べ45名 (県)	住家被害認定調査 災害支援金及び家電製品購入支援事務等
農業土木関係職員	最上・庄内 総合支庁	・ 7/26～12/20 (101日間)	延べ709名	現地調査、技術的な助言等の市町村支援業務
土木関係職員	最上・庄内 総合支庁	・ 7/30～12/20 (99日間)	延べ1,521名 (県外からの応援職員320名を含む)	関係機関との調整 被災箇所への復旧 管内市町村との調整、助言 ※災害復旧事業の発注支援業務として、最上・庄内総合支庁等への職員派遣を1月以降も継続
林務職員	最上 総合支庁	・ 8/5～8/23(15日間) ・ 9/9～9/24(10日間)	延べ43名 延べ20名	現地調査、復旧方法検討、技術的な助言等の市町村支援業務
	庄内 総合支庁	・ 11/11～11/15(5日間) ・ 12/9～12/20(10日間)	延べ 9 名 延べ22名	電子データによる実施設計書の詳細確認等

(4) 農作物被害対策技術支援チームの設置

	設置支援チーム	支援期間	人数	構成員	支援内容
最上	最上地域水稲等豪雨対策支援チーム	7月30日～ (当面の間)	14	農業技術普及課（最上、村山、西村山、北村山、置賜、西置賜）、農業総合研究センター、農業技術環境課、農政企画課	支援体制の整備・調整、圃場調査、技術対策の検討と推進など
	最上地域ねぎ及びびにら豪雨対策支援チーム		7	農業技術普及課（最上）、産地研究室（最上）、農業技術環境課	
庄内	庄内地域水稲等豪雨対策支援チーム		13	農業技術普及課（庄内、酒田）、農業総合研究センター水田農業研究所、農業技術環境課	
	庄内果樹豪雨対策PJチーム		10	農業技術普及課（庄内、酒田）、産地研究室（庄内）、農業技術環境課	
	計		44		

7月25日からの大雨等の状況

※下線部は前回まとめ（12月23日10時00分現在）からの変更点

1. 人的被害

死者3人（酒田市1、新庄市2）

軽傷4人（舟形町1、新庄市3）

2. 建物被害

	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	合 計	前回比
住 家	20	526	2	75	1,019	1,642	▲ 137
非住家	—	—	—	浸水被害：921		921	+ 135
合 計						2,563	—

3. 被害額 ※端数処理の都合上、合計と内訳が一致しない場合がある。

(1) 公共土木施設関係

区分	被災数		被害額（億円）		
		前回比		前回比	
県	道 路	650箇所	—	約 97	—
	河 川	1,053箇所	—	約 471	—
	砂 防	66箇所	—	約 21	—
	上下水道等	3箇所	—	約 0.4	—
	計			約 590	—
市町村	道 路	252箇所	—	約 91	—
	河 川	73箇所	—	約 24	—
	砂 防	—	—	約 —	—
	上下水道等	19箇所	—	約 51	—
	計			約 166	—
合 計			約 755	—	

(2) 農林水産関係

区分	被災数		被害額（億円）	
		前回比		前回比
農作物等	11,978.08ha	▲ 66.66	約 72.99	+ 3.87
施 設	1,305件	+ 287	約 19.53	+ 1.02
水産関係	22件	—	約 1.01	—
農地・農業用施設	6,133箇所	—	約 176.57	+ 0.10
森林関係	634箇所	—	約 61.93	▲ 0.16
合 計			約 332	+ 5

(3) 教育施設

被害額（億円）	前回比
約 1.8	—

(4) 商工業関係

被災事業者	被害額（億円）	前回比
279社	約 27.5	—

(5) その他施設

被害額（億円）	前回比
約 0.27	—

合計 約 1,116億円
(前回比 +約5億円)

I 気象状況、警報等

1 気象警報等発表状況

<顕著な大雨に関する山形県気象情報>

発表状況	対象地域	発表時刻
第1号	庄内、最上	7/25 13:07
第2号	村山、庄内、最上	7/25 22:47

<大雨特別警報> なし

市町村名	大雨特別警報	
	発表時刻	警報切替
新庄市	7/25 23:40	7/26 05:50
舟形町	7/25 23:40	7/26 05:50
鮭川村	7/25 23:40	7/26 05:50
戸沢村	7/25 23:40	7/26 05:50
酒田市	7/25 13:05	7/25 20:10
	7/25 23:40	7/26 05:50
庄内町	7/25 23:40	7/26 05:50
遊佐町	7/25 13:05	7/25 20:10

<大雨・洪水警報> なし

市町村名	大雨警報		洪水警報	
	発表時刻	注意報切替	発表時刻	注意報切替
真室川町	7/25 6:07	7/27 10:10	7/25 7:31	7/26 15:11
	7/31 1:46	7/31 5:26		
金山町	7/25 7:31	7/26 21:32	7/25 7:31	7/26 15:11
	7/31 0:19	7/31 5:26		
酒田市	7/25 8:15	7/26 21:32	7/25 8:41	7/26 21:32
遊佐町	7/25 8:41	7/26 21:32	7/25 9:23	7/26 15:11
鶴岡市	7/25 9:23	7/26 21:32	7/25 09:29	7/26 21:32
庄内町	7/25 9:23	7/26 21:32	7/25 09:53	7/26 21:32
三川町	7/25 9:23	7/26 05:50	7/25 9:53	7/26 21:32
新庄市	7/25 10:43	7/27 21:58	7/25 11:22	7/26 21:32
鮭川村	7/25 10:43	7/27 21:58	7/25 10:43	7/26 21:32
戸沢村	7/25 11:51	7/27 21:58	7/25 11:32	7/27 10:10
最上町	7/25 12:03	7/26 21:32	7/25 13:11	7/26 15:11
	7/30 22:12	7/31 5:26		

市町村名	大雨警報		洪水警報	
	発表時刻	注意報切替	発表時刻	注意報切替
舟形町	7/25 13:05	7/26 21:32	7/25 13:11	7/26 21:32
西川町	7/25 14:37	7/26 15:11	7/25 14:37	7/26 05:50
山形市	7/25 15:27	7/26 05:50	7/25 15:27	7/26 05:50
天童市	7/25 15:27	7/26 05:50		
大蔵村	7/25 15:27	7/26 21:32	7/25 15:57	7/26 21:32
村山市	7/25 15:57	7/26 15:11	7/25 15:27	7/26 05:50
中山町	7/25 15:57	7/26 05:50	7/25 15:57	7/26 05:50
尾花沢市	7/25 15:57	7/26 21:32	7/25 18:53	7/26 21:32
寒河江市	7/25 15:57	7/26 15:11	7/25 15:57	7/26 05:50
大石田町	7/25 16:08	7/26 21:32	7/25 16:08	7/26 21:32
南陽市	7/25 18:25	7/26 15:11	7/25 18:25	7/26 05:50
長井市	7/25 18:25	7/26 16:32	7/25 18:25	7/26 05:50
飯豊町	7/25 18:25	7/26 16:32	7/25 18:25	7/26 05:50
高島町	7/25 18:53	7/26 15:11	7/25 21:08	7/26 05:50
川西町	7/25 21:26	7/26 16:32	7/25 18:53	7/26 05:50
東根市	7/25 22:10	7/26 15:11		
山辺町	7/26 00:04	7/26 15:11	7/25 16:08	7/26 05:50
朝日町	7/26 00:04	7/26 15:11		
白鷹町	7/26 00:04	7/26 16:32		

<土砂災害警戒情報> なし

市町村名	発表時刻	警戒解除
真室川町	7/25 07:54	7/26 21:10
金山町	7/25 07:54	7/26 17:00
酒田市（北部）	7/25 08:27	7/26 15:25
酒田市（南部）	7/25 08:35	7/26 15:25
遊佐町	7/25 08:55	7/26 03:40
鮭川村	7/25 10:55	7/26 23:25
新庄市	7/25 12:15	7/26 23:25
最上町	7/25 13:50	7/26 17:00
戸沢村	7/25 13:50	7/26 23:25
鶴岡市（北部）	7/25 14:35	7/26 15:25
舟形町	7/25 14:35	7/26 17:00
庄内町	7/25 14:35	7/26 15:25

市町村名	発表時刻	警戒解除
鶴岡市（南部）	7/25 15:25	7/26 15:25
西川町	7/25 15:25	7/26 03:40
村山市	7/25 16:10	7/26 03:40
尾花沢市	7/25 16:10	7/26 06:35
大蔵村	7/25 16:10	7/26 17:00
寒河江市	7/25 16:30	7/26 03:40
大石田町	7/25 21:47	7/26 03:40
山辺町	7/26 00:10	7/26 03:40
朝日町	7/26 00:10	7/26 03:40

<記録的短時間大雨情報>

市町村名	発表時刻
酒田市（南部）	7/25 09:13
酒田市（北部）	7/25 09:20
遊佐町	7/25 09:20

2 主な観測地点における降水量（7/29 12:00 時点）

所在地	局名	累加雨量*(mm)
真室川町	差首鍋	509.0
新庄市	新庄	435.5
酒田市	酒田大沢	422.0
最上町	瀬見	435.5
酒田市	酒田	313.5
金山町	金山	305.0
酒田市	浜中	216.0
長井市	長井	196.5
尾花沢市	尾花沢	175.5
鶴岡市	鼠ヶ関	114.0

※降り始め（7月23日19時）からのアメダス総雨量

3 避難指示等状況 なし

市町村名	避難対象地区	避難種別	対象	解除時刻
寒河江市	5 地区	警戒レベル 4 避難指示	278 世帯 771 人	7/26 05:20
村山市	2 地区	警戒レベル 4 避難指示	200 世帯 498 人	7/26 03:40
尾花沢市	全地区	警戒レベル 3 高齢者等避難	5,166 世帯 13,734 人	7/26 06:35
大石田町	町内全域	警戒レベル 4 避難指示	2,234 世帯 6,220 人	7/26 04:00
新庄市	14 地区	警戒レベル 4 避難指示	1,826 世帯 4,557 人	7/27 22:00
	市内全域 (14 地区を除く)	警戒レベル 5 緊急安全確保	13,527 世帯 32,141 人	7/27 12:00
金山町	7 地区	警戒レベル 4 避難指示	136 世帯 383 人	7/26 17:30
最上町	10 地区	警戒レベル 4 避難指示	1,491 世帯 3,919 人	7/26 17:20
舟形町	町内全域	警戒レベル 4 避難指示	1,842 世帯 4,735 人	7/26 17:47
真室川町	9 地区	警戒レベル 4 避難指示	2,054 世帯 5,173 人	7/26 21:38
大蔵村	村内全域	警戒レベル 4 避難指示	1,100 世帯 2,800 人	7/26 21:32
鮭川村	32 地区	警戒レベル 4 避難指示	650 世帯 1,770 人	8/13 09:00
戸沢村	3 地区	警戒レベル 3 高齢者等避難	1,521 世帯 3,951 人	7/27 14:10
長井市	3 地区	警戒レベル 3 高齢者等避難	25 世帯 76 人	7/25 22:45
鶴岡市	27 地区	警戒レベル 4 避難指示	1,810 世帯 5,032 人	7/29 17:00
	2 地区	警戒レベル 5 緊急安全確保	21 世帯 63 人	7/26 22:50
酒田市	市内全域 (9 地区を除く)	警戒レベル 4 避難指示	27,370 世帯 69,160 人	7/26 17:03
	9 地区	警戒レベル 5 緊急安全確保	15,082 世帯 25,871 人	7/26 17:03
三川町	3 地区	警戒レベル 4 避難指示	100 世帯 322 人	7/27 07:00
庄内町	4 地区	警戒レベル 4 避難指示	104 世帯 284 人	7/27 09:30
遊佐町	22 地区	警戒レベル 4 避難指示	931 世帯 2,266 人	7/30 11:00
	町内全域	警戒レベル 5 緊急安全確保	4,890 世帯 12,286 人	7/27 09:00

4 避難所開設状況 なし

市町村	現在の避難所開設数 (最大開設数)	現避難者数	最大避難者数	開設日時	閉鎖日時
山形市	— (1)	0人	2人	7/25 16:45	7/25 19:00
山辺町	— (1)	0人	2人	7/25 17:33	7/26 05:30
寒河江市	— (2)	0人	21人	7/25 17:30	7/26 05:20
村山市	— (2)	0人		7/25 16:28	7/26 03:40
尾花沢市	— (4)	0人	52人	7/25 18:35 7/28 20:00	7/26 15:00 7/30 14:00
大石田町	— (3)	0人	13人	7/25 22:50	7/26 04:00
新庄市	— (6)	0人	237人	7/25 12:20	8/5 12:00
金山町	— (1)	0人	27人	7/25 09:15	7/26 21:32
最上町	— (4)	0人	41人	7/25 13:55	7/26 17:20
舟形町	— (5)	0人	45人	7/25 00:10	7/26 17:47
真室川町	— (9)	0人	212人	7/25 09:48	7/27 08:30
大蔵村	— (4)	0人	22人	7/25 17:00	7/26 21:32
鮭川村	— (6)	0人	241人	7/25 11:30	10/17 10:00
戸沢村	— (5)	0人	199人	7/25 13:20	11/12
南陽市	— (3)	0人	7人	7/25 19:02	7/26 17:00
長井市	— (2)	0人		7/25 19:15	7/25 22:45
飯豊町	— (2)	0人	2人	7/25 19:39	7/26 02:16
鶴岡市	— (11)	0人	87人	7/25 10:00	7/29 17:00
酒田市	— (51)	0人	1,752人	7/25 08:29	9/29 18:00
三川町	— (2)	0人	7人	7/25 15:00	7/27 07:00
庄内町	— (4)	0人	37人	7/28 12:30	8/7 12:00
遊佐町	— (10)	0人	377人	7/25 09:45	10/11 8:00
合計	—	0人	3,383人		

※自主避難所、二次避難所を含む。

5 災害救助法の適用状況 16 市町村

次の 6 市 7 町 3 村に対し、災害救助法の適用を決定。

適用市町村	適用年月日	被害の状況等	備 考
村山市 寒河江市 尾花沢市 新庄市 金山町 最上町 舟形町 真室川町 大蔵村 鮭川村 戸沢村 鶴岡市 酒田市 三川町 庄内町 遊佐町	令和 6 年 7 月 25 日	令和 6 年 7 月 25 日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としている。	災害救助法施行令第 1 条第 1 項第 4 号適用

6 被災者生活再建支援法の適用状況 3 市町村

次の 1 市 1 町 1 村に対し、被災者生活再建支援法の適用を決定。

適用市町村	決定年月日	備 考
戸沢村	令和 6 年 8 月 30 日	被災者生活再建支援法施行令第 1 条第 1 号適用
酒田市	令和 6 年 8 月 23 日	被災者生活再建支援法施行令第 1 条第 2 号適用
遊佐町	令和 6 年 8 月 14 日	被災者生活再建支援法施行令第 1 条第 1 号適用

II 被害状況

1 人的被害

死者 3 人（酒田市 1、新庄市 2）

軽傷 4 人（舟形町 1、新庄市 3）

2 建物被害

<住家>

単位：棟

市町村	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	計
上山市					1	1
尾花沢市	1	1			2	4
大石田町					3	3
新庄市	1	15		7	44	67
最上町		4			11	15
舟形町	1	11			12	24
真室川町		11	2	2	14	29
大蔵村		2			15	17
鮭川村	4	12		3	66	85
戸沢村		117		2	107	226
南陽市					17	17
飯豊町					1	1
鶴岡市		9		6	98	113
酒田市	13	228		47	511	799
三川町					17	17
庄内町		3		3	41	47
遊佐町		113		5	59	177
計	20	526	2	75	1,019	1,642

<非住家>

単位：棟

市町村	浸水被害等
尾花沢市	5
大石田町	3
新庄市	1
金山町	1
最上町	10
舟形町	12
真室川町	9
大蔵村	10
鮭川村	110
戸沢村	4
長井市	4
飯豊町	1
鶴岡市	146
酒田市	406
三川町	5
庄内町	59
遊佐町	135
計	921

3 道 路

(1) 県管理道路

今回の大雨中の規制累計 116 箇所

(全面規制 112 箇所+片側規制 3 箇所+歩道規制 1 箇所)

全面通行止 3箇所

No	路線 番号	路 線 名		区 間	規制延長 (km)
①	60	主要地方道	酒田遊佐線	遊佐町吉出	0.3
②	315	一般県道	平田鮭川線	酒田市山元	4.2
③	368	一般県道	鳥海公園青沢線	酒田市升田 ~ 北青沢	4.8

<施設被害> 650 箇所 被害額：約 97 億円

(2) 国管理道路・高速道路

<通行規制> 全面通行止 0 箇所 (今回の大雨中の規制累計 20 箇所)

(3) 市町村管理道路

<施設被害> 252 箇所 被害額：約 91 億円

4 河川

(1) 県管理河川

<一般被害>

被害箇所：23 河川 37 箇所

(越水：3 河川 3 箇所、溢水：19 河川 29 箇所、破堤：2 河川 5 箇所)

区分	地域	河川数	箇所数	河川名 (箇所名)
越水	庄内	3	3	京田川 (鶴岡市藤島関根) 1 箇所、●月光川 (遊佐町吉出野添) 1 箇所、牛渡川 (遊佐町直世) 1 箇所
溢水	最上	10	15	●鮭川 (真室川町大沢) 2 箇所、安楽城小国川 (真室川町大沢) 1 箇所、三の滝川 (真室川町川ノ内) 1 箇所、野口川 (戸沢村松坂) 1 箇所、鍋倉川 (新庄市昭和) 2 箇所、●曲川 (鮭川村中渡) 2 箇所、曲川 (鮭川村曲川) 2 箇所、升形川 (新庄市金沢) 1 箇所、沼前川 (鮭川村佐渡) 1 箇所、金堀沢川 (新庄市升形) 1 箇所、杉の入沢川 (最上町月楯) 1 箇所
	庄内	9	14	●荒瀬川 (酒田市上青沢) 1 箇所、●荒瀬川 (酒田市大蔵) 1 箇所、●荒瀬川 (酒田市常禅寺) 1 箇所、荒瀬川 (酒田市大豊田) 2 箇所、●京田川 (鶴岡市三和・庄内町千本杉) 1 箇所、●日向川 (酒田市穂積) 1 箇所、山田川 (遊佐町吉出) 1 箇所、●藤島川 (鶴岡市藤島) 1 箇所、黒瀬川 (鶴岡市富沢) 1 箇所、黒瀬川 (鶴岡市昼田) 1 箇所、境川 (酒田市横代) 1 箇所、●竹田川 (酒田市竹田) 1 箇所、鈴川 (酒田市山寺) 1 箇所
破堤	最上	1	4	新田川 (新庄市角沢) 2 箇所、新田川 (新庄市本合海) 2 箇所 ※ 8 月 9 日応急対策完了
	北村山	1	1	野尻川 (尾花沢市寺内) 1 箇所 ※ 8 月 9 日応急対策完了

●：家屋浸水あり

<施設被害>

被害箇所：202 河川 1,053 箇所 被害額：約 471 億円

(護岸損壊、河岸侵食、堤防決壊など)

※ 複数市重複：11 河川

酒田市：29 河川 142 箇所、鶴岡市：14 河川 37 箇所、庄内町：5 河川 10 箇所
遊佐町：11 河川 32 箇所

新庄市：15 河川 146 箇所、大蔵村：4 河川 16 箇所、金山町：10 河川 29 箇所
鮭川村：16 河川 150 箇所、戸沢村：8 河川 27 箇所、舟形町：10 河川 161 箇所
真室川町：12 河川 52 箇所、最上町：21 河川 121 箇所

尾花沢市：12 河川 48 箇所、大石田町：2 河川 6 箇所、村山市：4 河川 7 箇所
東根市：1 河川 1 箇所

寒河江市：2 河川 3 箇所、朝日町：1 河川 1 箇所、大江町：2 河川 6 箇所
西川町：4 河川 5 箇所

天童市：2 河川 6 箇所、山形市：1 河川 1 箇所、上山市：2 河川 2 箇所

長井市：4 河川 5 箇所、飯豊町：6 河川 20 箇所、小国町：9 河川 11 箇所
白鷹町：6 河川 8 箇所

(2) 国管理河川 【8/19 8:00 現在】

<一般被害>

区分	地域	箇所数	河川名（箇所名）
越水	最上	2	最上川（戸沢村蔵岡）1 箇所 最上川（新庄市本合海）1 箇所
		1	鮭川（戸沢村津谷）1 箇所

(3) 市町村河川 【8/30 8:00 現在】

<施設被害>

被害箇所：9 市町村、73 箇所 被害額：約 24 億円

尾花沢市：5 箇所、新庄市：5 箇所、最上町：5 箇所、舟形町：9 箇所
大蔵村：6 箇所、真室川町：2 箇所、金山町：1 箇所、庄内町：11 箇所
酒田市：29 箇所

5 土砂災害

被害箇所 48 箇所

村山市：がけ崩れ 1 箇所
尾花沢市：がけ崩れ 1 箇所（うち物的被害等 1 箇所）
新庄市：がけ崩れ 2 箇所（うち物的被害等 1 箇所）
金山町：がけ崩れ 1 箇所（うち物的被害等 1 箇所）
最上町：がけ崩れ 1 箇所（うち物的被害等 1 箇所）
舟形町：がけ崩れ 6 箇所（うち物的被害等 4 箇所）
真室川町：がけ崩れ 4 箇所（うち物的被害等 2 箇所）
大蔵村：地すべり 1 箇所
鮭川村：がけ崩れ 10 箇所（うち物的被害等 9 箇所）
地すべり 3 箇所
戸沢村：がけ崩れ 4 箇所
土石流 1 箇所（うち物的被害等 1 箇所）
流木溜まり 1 箇所
鶴岡市：がけ崩れ 1 箇所
酒田市：がけ崩れ 9 箇所（うち物的被害等 4 箇所）
土石流 1 箇所（うち物的被害等 1 箇所）
庄内町：がけ崩れ 1 箇所

<砂防施設被害> 66 箇所 被害額：約 21 億円

（砂防施設（流路工）損壊、浚渫（砂防ダム）、急傾斜施設損壊など）

6 上水道施設 断水解消

市町村名	地区	断水戸数 (復旧済戸数)	被害状況	復旧見込	備考
酒田市	大沢地区（大蔵、上青沢、北青沢、下青沢）、常禅寺地区、麓地区の一部	(252 戸)	断水 7/25 13:20～	9月3日 17:00に復旧	●三保六橋水管橋及び君畑橋添架管の流出、道路崩落による配水管流出のため ○給水活動あり
	山根、福山、荒町、観音寺、小泉、新出地区	(759 戸)	断水 7/25 21:40～	7月27日 12:25に復旧	●荒瀬川水管橋消失のため ○給水活動あり
	西坂本、山元、小林地区	(56 戸)	断水 7/26 3:10～	7月27日 13:00に復旧	●水管橋空気弁の破損のため ○給水活動あり
	中野俣地区	(11 戸)	断水 7/26 3:30～	8月1日 19:00に復旧	●谷地田橋落橋（添架管）のため ○給水活動あり
真室川町	大沢地区	(348 戸)	断水 7/26 11:00～	7月28日 6:00に復旧	●水源池冠水のため ○給水活動あり
	差首鍋地区	(5 戸)	断水 7/25 16:00～	7月28日 15:00に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
	新町地区	(27 戸)	断水 7/26 1:00～	7月26日 18:00に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
鮭川村	芦沢地区	(48 戸)	断水 7/26 0:00～	8月17日 9:00に復旧	●水源埋塞及び添架管破損のため ○給水活動あり
	曲川地区	(70 戸)	断水 7/26 2:00～	8月9日 19:00に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
	鮭川地区	(1,014 戸)	断水 7/26 1:00～	7月29日 20:30に復旧	●配水管破損のため ○給水活動あり
舟形町	舟形地区	(1,400 戸)	断水 7/26 6:30～	7月27日 12:00に復旧	●取水濁度上昇のため ○給水活動あり
戸沢村	蔵岡地区	(2 戸)	断水 7/26 5:30～	7月29日 16:00に復旧	●配水管破損のため ○給水先の工場が稼働停止中のため、給水活動なし
遊佐町	杉沢地区（民営）	(26 戸)	断水 7/26～	8月2日 7:00に復旧	●導水管破損のため ○給水活動あり

凡例：●要因、○応急給水活動状況

<施設被害> 7市町村 13箇所 被害額：約 32 億円

酒田市：2箇所、新庄市：2箇所、真室川町：1箇所、大蔵村：1箇所

鮭川村：4箇所、戸沢村：2箇所、飯豊町：1箇所

7 下水道施設

○市町村管理下水道施設

＜施設被害＞ 3市町村4箇所 被害額：約18億円（国土交通省所管分）
酒田市：2箇所、舟形町：1箇所、戸沢村：1箇所

8 停電 なし（8/1 14:55 全て復旧）

9 孤立集落の発生状況 【8/29 17:00 現在】 ※すべて孤立解消

・酒田市大沢地区

自衛隊が地区に到着。住民が在宅避難を行い、人的被害がないことを確認。
⇒7月26日に救助活動終了。道路は通行可能となり、孤立状態解消。

断水。停電。（一部住民は自ら希望して地区に残っており、食事等は自衛隊と市が提供。）

7/30 16:00 自衛隊撤退、今後は消防団等で対応

⇒7/28 11:00 現在、車両が狭い林道を通れる状況となっている。

⇒7/30 14:00 大沢地区の国道344号線石田橋付近迂回路完成（片側交互通行）

⇒7/31 14:00 大沢地区の国道344号線中台橋付近迂回路完成（片側交互通行）

・戸沢村蔵岡地区

県消防防災ヘリ「もがみ」により、住民8名を救助。また自衛隊捜索活動隊が27名を救助。戸沢学園に避難。（※4名が自らの希望して地区に残っている）

⇒7月26日に救助活動終了。7/27の朝に水が引いて孤立状態解消。

停電。携帯電話は使用可能。

7/30 15:30 戸沢村から自衛隊撤収。

・戸沢村向松坂地区

海上保安庁のヘリにより、住民2名を救助。（孤立解消）

・鮭川村曲川地域

消防本部地上隊の道路啓開により住民7名を救助。（孤立解消）

＜孤立集落ではないが、車両での到達が困難な地域＞

・鮭川村荒沢地区（3世帯12名）

水道、電気は使用可能。

地区を挟む村道が土砂崩れにより通行止め。

住民は地区に残ることを希望。役場では随時電話で状況を確認。物資（水・食糧）を役場職員が届けている。

8/1中に村道の土砂撤去。関係者車輛のみ通行可。

・鮭川村木の根坂地区（8世帯15名）

水道、電気は使用可能。

県道西郡居口線の丸森以北が土砂崩れのため車両通行不可。

住民は地区に残ることを希望。物資（食糧・薬）を役場職員が届けている。

8/1 10:30に県道が片側交互通行可。

・鮭川村深沢地区（1世帯4名）

水道、電気は使用可能。

住民1名が自宅生活継続を希望。

8/2 15:00に県道（丸森地区～深沢地区）が片側交互通行可。

・真室川町西郡地区（5世帯9名）

断水、電気は使用可能。

迂回路の町道から西郡地区までの県道は通行可（8/6 16:00～）。

住民は地区に残ることを希望。物資（食料）を役場職員が届けている。

10 農林水産業（確定）

被害種別	被害数量	被害額 (百万円)	内訳	被害発生地域
農作物等	11,978.08 6 件	7,299		
穀物・いも・豆類	11,171.65 ha	6,099	水稲・大豆・そば等の浸水・冠水・土砂流入	村山市、尾花沢市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、南陽市、川西町、長井市、飯豊町、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
水稲（上記の内数）	(9,203.80)	(5,908)		
野菜	700.07 ha	868	キャベツ・アスパラガス・ねぎ・にら・きゅうり・トマト・ミニトマト・パプリカ・枝豆・メロン・すいか等の浸水・冠水・土砂流入等	山辺町、寒河江市、村山市、東根市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、川西町、飯豊町、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
果樹	29.63 ha	156	ぶどう・日本なし・西洋なし・もも・りんご・かきの浸水・冠水	山辺町、朝日町、村山市、東根市、酒田市、遊佐町
花き	14.88 ha	88	トルコギキョウ・菊・アルストロメリア・ストック等の浸水	新庄市、鮭川村、戸沢村、南陽市、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
樹体	3.37 ha	32	ぶどう・日本なし等の枝折れ・倒木	山辺町、朝日町、舟形町、酒田市
その他	58.48 ha	31	子実用トウモロコシ・牧草等の浸水	村山市、舟形町、真室川町、鮭川村、酒田市、庄内町
家畜等	6 件	25	豚・ブイラーのへい死等	新庄市、三川町、庄内町
施設	1,305 件	1,953		
パイプハウス等	25 件	20	農業用ハウスの破損等	新庄市、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、酒田市、庄内町
その他農業施設	1,257 件	1,841	果樹棚の倒壊・流出 カントリーエレベーター・ライスセンターへの浸水 農機具の破損、農作業小屋の破損等	朝日町、新庄市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
畜産関係施設	23 件	92	畜舎への浸水・土砂流入等 蜜蝋巣箱の流出	尾花沢市、新庄市、舟形町、鮭川村、戸沢村、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
水産関係	22 件	101		
水産物	7 件	11	養殖施設の水没等による養殖魚の流失 水路の閉塞・濁水流入による養殖魚のへい死	遊佐町、最上町、庄内町
水産関係施設	15 件	90	ふ化施設等の水没・土砂堆積・自動給餌機の破損、薬の損壊等、漁船の流出等	最上町、舟形町、酒田市、庄内町、遊佐町
農地・農業用施設	6,133 箇所	17,657		
農地	2,959 箇所	5,913	水田・畑の法面崩落・土砂流入等	山辺町、大江町、尾花沢市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、南陽市、川西町、長井市、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
農業用施設	3,167 箇所	11,041	水路閉塞・土砂堆積・法面崩落等、農道法面崩落・洗堀、揚水機場浸水等、ため池決壊・法面崩落等、頭首工土砂堆積等	寒河江市、大江町、朝日町、村山市、尾花沢市、大石田町、新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、南陽市、高島町、長井市、小国町、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
農村生活環境施設	7 箇所	703	農業集落排水施設の橋梁添架管破損・冠水・擁壁一部倒壊、富農軟雑用水施設の水道管破損 農村公園の遊歩道一部崩落等	舟形町、戸沢村、酒田市、遊佐町
森林関係	634 箇所	6,193		
林地	110 箇所	3,898	山腹崩壊等	天童市、西川町、尾花沢市、大石田町、新庄市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、米沢市、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
治山施設	7 箇所	423	水路の閉塞・土留工の被災等	大石田町、小国町、飯豊町、酒田市、遊佐町
林道施設	498 箇所	1,614	路面洗堀、土砂流出、法面崩落、水路閉塞、路肩欠陥等	山形市、上山市、西川町、朝日町、大江町、村山市、尾花沢市、大石田町、新庄市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、戸沢村、南陽市、高島町、小国町、白鷹町、飯豊町、鶴岡市、酒田市、庄内町、遊佐町
造林地等	9 箇所	12	植栽木の流出	新庄市、鮭川村、戸沢村
林業・木材産業関連施設	2 箇所	1	林業専用道の路面洗堀、路肩崩落	山形市
苗畑施設	1 箇所	1	散水用水路の破損	真室川町
林産物等	7 箇所	244	きのこ生産施設の浸水	鮭川村
合計		33,203	地域別被害額 村山1,095 最上14,684 豊後382 庄内17,042	33市町村

※下線部は前回報告（12/23）からの変更箇所。被害額は百万円単位で四捨五入し表示しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。また、50万円未満は「0」と表示される。

【県有施設】

- ① 畜産研究所（新庄市）
斜面の崩落等に伴う堆肥舎壁の圧迫、堆肥舎屋根の一部破損等
- ② 眺海の森（酒田市）
防護フェンスの倒壊、管理道路の亀裂・漏水等
- ③ 東北農林専門職大学（新庄市）
法面崩落・水路への土砂堆積

11 学校等

(1) 施設被害 概算被害額：約 1.8 億円

【小学校】

- ① 金山町立金山小学校（金山町）
 - ・裏山の土砂崩れによりプールに土砂等流入、プールフェンス倒壊、プール更衣室天井破損、プール機械室浸水
- ② 真室川町立真室川あさひ小学校（真室川町）
 - ・敷地全体が冠水（校舎への浸水はなし）
- ③ 南陽市立漆山小学校（南陽市）
 - ・敷地内の法面の一部崩落
- ④ 酒田市立松陵小学校（酒田市）
 - ・落雷により一部のエアコンが損傷
- ⑤ 酒田市立新堀小学校（酒田市）
 - ・落雷により一部のエアコンが損傷
- ⑥ 新庄市立新庄小学校（新庄市）
 - ・グラウンドの表土が一部流出

【中学校】

- ① 遊佐町立遊佐中学校（遊佐町）
 - ・落雷により自動火災報知設備等が損傷
- ② 真室川町立真室川中学校（真室川町）
 - ・野球場の法面の一部が崩落
- ③ 新庄市立八向中学校（新庄市）
 - ・敷地内の法面の一部崩落

【高等学校】

- ① 県立酒田光陵高等学校（酒田市）
 - ・光陵会館1階屋内テニスコートに浸水
 - ・旧酒田北高校敷地内のグラウンド、テニスコートに土砂流入
- ② 県立山形工業高等学校（山形市）
 - ・落雷により自動火災報知設備が損傷
- ③ 県立新庄北高等学校（新庄市）
 - ・落雷により受電設備が損傷
- ④ 県立新庄神室産業高等学校（新庄市）
 - ・落雷により実習室（独立建物）の自動火災報知設備が損傷
 - ・採草地の法面の一部が崩落
- ⑤ 県立庄内農業高校（鶴岡市）
 - ・機械実習室（独立建物）、車庫、テニスコートが浸水

- ・果樹園内のハウスが破損
- ⑥ 県立山形東高校（山形市）
 - ・落雷により消火栓起動装置が損傷
- ⑦ 県立高畠高等学校（高畠町）
 - ・落雷により校内電子時計が損傷
- ⑧ 県立酒田西高等学校（酒田市）
 - ・ピッチャーマウンドの盛土消失

【特別支援学校】

- ① 県立新庄養護学校（新庄市）
 - ・敷地内道路が一部損壊
 - ・グラウンドに土砂が流入

※その他 県立高校 3 校、県立特別支援学校 3 校で雨漏り発生

【その他の施設】

- ① 児童遊戯施設 1 場所（鶴岡市）
床上浸水
- ② 保育所 1 場所（酒田市）
床上浸水及び園庭フェンス破損、断水
※令和 7 年 1 月まで市内の保育所を間借りして開園。
⇒ 一部園舎の復旧工事が完了し、2 月から自園での保育を再開。
- ③ 保育所 1 場所（遊佐町）
床下浸水
- ④ 保育所 1 場所（舟形町）
断水（給水車で対応し、給食提供あり）
7/27（土）12:00 復旧
- ⑤ 保育所 1 場所（鶴岡市）
床上浸水
- ⑥ 放課後児童クラブ 1 場所（酒田市）
床下浸水（物置小屋）
- ⑦ 放課後児童クラブ 1 場所（酒田市）
断水（7/27 解消）
復旧済
- ⑧ 保育所 1 場所（鮭川村）
落雷による電気設備破損
- ⑨ 保育所 1 場所（酒田市）
床上浸水
- ⑩ 児童館 1 場所（鶴岡市）
落雷による電気機器破損
- ⑪ 保育所 1 場所（酒田市）
落雷による火災報知設備破損

(2) 教育課程等の変更

【7 月 25 日（木）】

- ① 休校
 - ・高等学校 1 校 【最上】新庄市 1 校

②授業終了の繰り上げ

- ・小学校 4校 【最上】真室川町2校、鮭川村全校(1)
【庄内】鶴岡市1校
- ・中学校 3校 【最上】大蔵村全校(1)、真室川町全校(1)
鮭川村全校(1)
- ・義務教育学校 1校 【最上】戸沢村全校(1)
- ・高等学校 1校 【最上】新庄市1校
- ・特別支援学校 1校 【村山】上山市1校

【7月26日(金)】

①休校

- ・公立幼稚園 4園 【庄内】庄内町全園(4)
- ・小学校 33校 【最上】真室川町全校(3)、鮭川村全校(1)
新庄市2校
【庄内】酒田市19校、遊佐町全校(1)
庄内町4校、鶴岡市3校
- ・中学校 14校 【最上】真室川町全校(1)、鮭川村全校(1)、
新庄市2校
【庄内】酒田市全校(7)、遊佐町全校(1)、
庄内町全校(2)
- ・義務教育学校 3校 【最上】新庄市全校(2)、戸沢村全校(1)
- ・高等学校 5校 【最上】新庄市3校、最上町全校(1)
【庄内】鶴岡市1校
- ・特別支援学校 1校 【庄内】酒田市全校(1)

【7月29日(月)】

①休校

- ・中学校 1校 【最上】大蔵村全校(1)

(3) その他

【大学】

- ・東北公益文科大学 午後 休講(7月25日)
午前 休講、午後 通常どおり(7月26日)
- ・東北農林専門職大学 休講(7月25日15:00～、7月26日)

【専門学校】

(休校)

- ・新庄コアカレッジ 午後 休校(7月25日、7月26日は終業式のみ実施)
- ・大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校 休校(7月25日、7月26日)
- ・大原スポーツ公務員専門学校山形校 休校(7月25日、7月26日)
- ・酒田調理師専門学校 休校(7月25日)

(施設被害)

- ・酒田調理師専門学校 女子更衣室からの雨漏り

【私立高等学校】

(施設被害)

- ・酒田南高等学校 スクールバスが浸水により故障
グラウンドの一部崩落陥没

※豊里キャンパスグラウンドにおいて3 m×6 mの崩落陥没

- ・鶴岡東高等学校

サッカー場ゴール裏法面の一部崩壊

※高坂サッカー場において10 m×12 m崩壊

12 病院関係

- ・7/25 こころの医療センターで、停電のため外来診療を制限。17:10 にネットワーク復旧し、26日は通常どおり診療を実施。
- ・県立新庄病院では、7/26、07:45、大雨関連患者に対応できるよう、一般の外来診療の縮小、予定手術の一部延期を決定。
7/26 18:00に通常の診療体制に復帰。
7/27 10:00時点で大雨関連患者5名（2名入院、3名帰宅）を受入れ。

13 公営住宅

- 県営住宅 被害箇所 3箇所 被害額：約0.4億円
 - 県営若葉東アパート（新庄市） 1階階段室、平屋物置、ポンプ室等浸水、揚水ポンプ停止のため断水（26日15:30復旧）
 - 県営大西町アパート（鶴岡市） 落雷による停電（25日19:50復旧確認）
 - 県営遊佐アパート（遊佐町） 1階階段室、平屋物置、ポンプ室等浸水、揚水ポンプ停止のため断水（26日15:00復旧）

14 都市公園

- 市町村管理都市公園
＜施設被害＞ 2箇所 被害額：約0.9億円

15 災害廃棄物

発生量 約14,000トン（推計）

（1）仮置場の設置

市町村	設置場所	受入開始日 受付時間
酒田市	（1箇所） ・広栄町資源ステーション北側	7/28（日）～ 9:00～16:30 （平日のみ。要事前連絡）
新庄市 大蔵村 鮭川村 戸沢村 鶴岡市 庄内町 遊佐町		受入終了

（2）災害廃棄物の処理

市町村では、仮置場等を集められた災害廃棄物の処理を実施。このうち、酒田市、遊佐町、鮭川村では、県と関係団体との災害協定を活用。

（3）公費解体の実施

4市町村（酒田市、尾花沢市、舟形町、鮭川村）では、被災建築物の解体を実施

(予定含む)。このうち、鮭川村では、県と関係団体との災害協定を活用。

16 その他

○建物浸水等被害 279 社（5市8町3村）

小売業・ 卸業	飲食業	製造業	建設業	宿泊業	サービス業・ その他
80 社	23 社	45 社	62 社	17 社	52 社

※「サービス業・その他」には、観光立寄施設を含む

※ 商工業関係被害額 約 27.5 億円

○文化財関係施設への影響

浸水等被害件数：尾花沢市 1 件、新庄市 3 件、真室川町 1 件、鮭川村 4 件、遊佐町 2 件

○県立自然博物館（西川町大字志津）敷地内の遊歩道や登山道の崩落等により 2 箇所で通行止め 被害額：27,000 千円

○新庄中核工業団地内の市道が土砂崩により通行止め。迂回路あり。

→ 8/10 から片側通行可能となった。

→ 土砂の撤去は完了していないが、両側通行可能。

○休廃止鉱山 湯の台鉱山（酒田市）の管理用道路（砂利道）に洗掘（約 20 cm）があり車両通行止め。鉱害対策（油水分離の処理）に影響なし。

→ 9 月 13 日、仮復旧（敷鉄板を敷設）により、車両通行可能。

→ 12 月 5 日に復旧工事完了。

Ⅲ 交通への影響（7月25日～）

（1）鉄 道

【7月25日】

- ◇山形新幹線 運休：2本
区間運休（福島駅～新庄駅間、山形駅～新庄駅）：12本
- ◇奥羽本線 区間運休（新庄駅～院内駅間）：19本
（村山駅～新庄駅間）：16本
（米沢駅～山形駅間）：12本
- ◇羽越本線 特急列車 運休：13本
普通列車 区間運休（酒田以北）：21本
区間運休（酒田以南）：23本
- ◇陸羽東線 区間運休（鳴子温泉駅～新庄駅間）：10本
- ◇陸羽西線（代行バス） 区間運休（新庄駅～酒田駅間） 14時頃から終日運休
- ◇仙山線 区間運休（山形駅～愛子駅間）：15本
- ◇左沢線 運休：19本
- ◇米坂線 区間運休（米沢駅～今泉駅間）：4本
- ◇フラワー長井線 運休：5本
区間運休（長井駅～赤湯駅間）：1本

【7月26日】

- ◇山形新幹線 運休（区間運休含む）：20本
- ◇奥羽本線 運休（区間運休含む）（新庄駅～横手駅間）：21本
（山形駅～新庄駅間）：35本
（米沢駅～山形駅間）：1本
- ◇羽越本線 特急列車 運休：14本
普通列車 運休（区間運休含む）（酒田以北）：21本
（酒田以南）：26本
- ◇陸羽東線 運休（区間運休含む）（古川駅～新庄駅） 運休：14本
- ◇陸羽西線（代行バス） 全区間 終日運休
- ◇米坂線 区間運休（米沢駅～今泉駅間） 運休：18本
- ◇フラワー長井線 運休：19本（夕方から運転再開）

【7月27日】

- ◇山形新幹線 区間運休（山形駅～新庄駅間）：19本
- ◇奥羽本線 運休（区間運休含む）（新庄駅～院内駅間）：21本
（山形駅～新庄駅間）：27本
※一部区間で点検作業ができず、運転再開見込みは立っていない
- ◇羽越本線 特急列車 区間運休（酒田駅～秋田駅）：4本
普通列車 運休（区間運休含む）（酒田駅～羽後本荘駅）：21本
快速 羽越線 100周年記念号 運休
- ◇陸羽東線 区間運休（鳴子温泉～新庄駅） 運休：14本
- ◇陸羽西線（代行バス） 当面の間運休

【7月28日】

- ◇山形新幹線 区間運休（山形駅～新庄駅間）：21本

- ◇奥羽本線 区間運休（山形駅～村山駅間）：2本
（村山駅～新庄駅間）：27本
（新庄駅～院内駅間）：21本
※一部区間で点検作業ができず、運転再開見込みは立っていない

- ◇羽越本線 特急列車 区間運休（酒田駅～秋田駅）：2本
普通列車 区間運休（酒田以北）：8本
快速 羽越線 100周年記念号 運休

- ◇陸羽東線 区間運休（鳴子温泉駅～新庄駅）：14本
- ◇陸羽西線（代行バス） 当面の間運休

【7月29～31日】

- ◇山形新幹線 区間運休（山形駅～新庄駅間）：18本
- ◇奥羽本線 区間運休（山形駅～村山駅間）：3本
（村山駅～新庄駅間）：27本
（新庄駅～院内駅間）：21本
- ◇陸羽東線 区間運休（鳴子温泉駅～新庄駅）：14本
- ◇陸羽西線（代行バス） 運休

【8月1～9日】

- ◇山形新幹線 区間運休（山形駅～新庄駅間）
※山形駅～大石田駅間：上下線の一部列車運転
（通常の8割程度の運転本数：14本/日）
大石田駅～新庄駅間：運転見合わせ
上下線のバス代行輸送実施
（運転本数：14本/日）
- ◇奥羽本線 区間運休（村山駅～新庄駅間）
※村山駅～大石田駅間：上下線の一部列車運転
（通常の6割程度の運転本数：15本/日）
大石田駅～新庄駅間：運転見合わせ
※山形駅～村山駅間で一部列車に運休が発生
区間運休（新庄駅～院内駅間）：21本
- ◇陸羽東線 区間運休（鳴子温泉駅～新庄駅）：14本（3日及び4日は16本）
- ◇陸羽西線（代行バス） 区間運休（古口駅～酒田駅間）
※新庄駅～古口駅間：8月5日より臨時ダイヤで運
転再開（運転本数：6本/日）

【8月10～31日】

- ◇山形新幹線 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転する
ため遅延が発生）
- ◇奥羽本線 村山駅～新庄駅間 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度
を落として運転するため遅延が発生）
新庄駅～真室川駅間 8月23日よりバス代行輸送実施（運転本
数：10本/日）
区間運休（真室川駅～院内駅間）：当面の間運休
- ◇陸羽東線 新庄駅～鳴子温泉駅間 8月23日よりバス代行輸送実施（運転本
数：9本/日）
※新庄駅～最上駅間（5本/日）

新庄駅～赤倉温泉駅間（2本/日）

新庄駅～鳴子温泉駅間（2本/日）

- ◇陸羽西線（代行バス） 8月10日より通常ダイヤで代行バスの運転再開（一部区間が片側交互通行となるため遅延が発生）

【9月1日～16日】

- ◇山形新幹線 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

- ◇奥羽本線 村山駅～新庄駅間 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

- 新庄駅～院内駅間 9月1日より全区間でバス代行輸送実施（運転本数：12本/日）

※新庄駅～真室川駅間（8本/日）

新庄駅～院内駅間（4本/日）

- ◇陸羽東線 新庄駅～鳴子温泉駅間 8月23日よりバス代行輸送実施（運転本数：9本/日）

※新庄駅～最上駅間（5本/日）

新庄駅～赤倉温泉駅間（2本/日）

新庄駅～鳴子温泉駅間（2本/日）

- ◇陸羽西線（代行バス） 8月10日より通常ダイヤで代行バスの運転再開（一部区間が片側交互通行となるため遅延が発生）

【9月17日以降】

- ◇山形新幹線 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

- ◇奥羽本線 村山駅～新庄駅間 8月10日より全線運転再開（一部区間で速度を落として運転するため遅延が発生）

- 新庄駅～院内駅間 9月1日より全区間でバス代行輸送実施（運転本数：12本/日）

※新庄駅～真室川駅間（6本/日）

新庄駅～及位駅（1本/日）

真室川駅～及位駅（1本/日）

新庄駅～院内駅間（4本/日）

※令和7年ゴールデンウィーク前の鉄道運転再開を予定

- ◇陸羽東線 新庄駅～鳴子温泉駅間 8月23日よりバス代行輸送実施（運転本数：12本/日）

※新庄駅～最上駅間（3本/日）

新庄駅～赤倉温泉駅間（3本/日）

新庄駅～鳴子温泉駅間（6本/日）

- ◇陸羽西線（代行バス） 8月10日より通常ダイヤで代行バスの運転再開（一部区間が片側交互通行となるため遅延が発生）

【路線等被害状況】

- ◇奥羽本線 舟形～芦沢間 のり面崩壊

真室川～釜淵間 路盤、道床が流出し線路が宙に浮いている状況

羽前豊里～真室川間 路盤、道床が崩落し線路が宙に浮いている状況

◇陸羽東線 瀬見温泉～東長沢間 土砂流入

(2) 航空

【7月25日】

◇山形空港発着 遅延：伊丹便2便（使用する飛行機の到着遅れのため）

◇庄内空港発着 遅延：羽田便6便（庄内空港雷等天候事由のため）

【7月26日以降】

◇山形空港発着 影響なし

◇庄内空港発着 影響なし

(3) バス

【7月25日】

◇庄内交通 14時45分頃から全線運休（高速バス除く）

◇酒田市営 午後運休

【7月26日】

◇山交バス

新庄～仙台線 始発から運休（新庄駅発 8:03、仙台駅発 14:05 から運行再開）

※運行経路上で通行止めが発生しているため「舟形十字路」バス停を休止

山形～鶴岡・酒田線 山交ビル発 運休（7:20）

鶴岡エスモールBT発 運休（11:15）

新庄～金山線 始発から運休（県立病院前発 13:15、金山発 14:10 から運行再開）

新庄～鳥越（専門職大学）線 終日運休

公立病院～尾花沢線 終日運休

◇庄内交通

山形～鶴岡・酒田線 山交ビル発 運休（13:05、15:40）

酒田駅前発 運休（6:15、8:30、9:30）

鶴岡エスモールBT発 運休（7:50）

仙台～酒田線 仙台駅前発 運休（14:35、16:25）

酒田駅前発 運休（6:30、8:20、9:20）

仙台空港発 運休（16:10）

鶴岡-三川-酒田線 全便終日運休

鶴岡-清川線 全便終日運休

酒田-庄内空港線 全便終日運休

鶴岡-羽黒随神門線/羽黒山頂線 始発から運行見合わせ

（エスモール発 12:55、羽黒山頂発 14:25 から運行再開）

鶴岡-(加茂)湯野浜温泉線 始発から運行見合わせ

（エスモール発 13:00、湯野浜温泉発 14:15 から運行再開）

◇酒田市営 終日運休（デマンドタクシーは運行）

【7月27日～8月2日】

◇山交バス 新庄～仙台線 通常どおり運行

※運行経路上で通行止めが発生しているため「舟形十字路」バス停を休止

上記以外 通常どおり運行

◇庄内交通 全線 通常どおり運行

◇酒田市営 通常どおり運行

【8月3日以降】

◇山交バス 新庄～仙台線 通常どおり運行

※運行経路上で通行止めが発生していたため8月4日 10:00 まで「舟形十字路」バス停を休止

新庄～金山線 一部迂回運行中

※運行経路上で通行止めが発生したため8月3日 16:30 より「鍛冶町」バス停を休止

上記以外 通常どおり運行

◇庄内交通 全線 通常どおり運行

◇酒田市営 通常どおり運行

(4) 定期船とびしま

【7月25日】※2便運航日

1便（酒田 9:30⇒飛島 10:45、飛島 11:30⇒酒田 12:45）は定刻運行

2便（酒田 13:45⇒飛島 15:00、飛島 15:45⇒酒田 17:00）は欠航

【7月26日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月27日】※2便運航日

運航

【7月28日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月29日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月30日】※2便運航日

2便とも欠航

【7月31日】※2便運航日

運行

【8月1日】※2便運航日

運行

(以降、通常通り)

IV 県及び市町村等の対応

1 災害対策本部員会議等の開催状況

(1) 山形県災害対策本部（7月25日13時05分設置）

7/25 15:00 第1回災害対策本部員会議
 7/25 19:30 第2回災害対策本部員会議
 7/26 03:30 第3回災害対策本部員会議
 7/26 10:30 第4回災害対策本部員会議
 7/26 16:00 第5回災害対策本部員会議
 7/28 14:00 第6回災害対策本部員会議
 8/2 14:00 第7回災害対策本部員会議
 8/20 13:00 第8回災害対策本部員会議
 8/28 15:00 第9回災害対策本部員会議
 10/24 10:00 山形県災害対策本部廃止

⇒同日、「令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧・復興対策会議」を設置

(2) 令和6年7月25日からの大雨災害に関する復旧・復興対策会議

10/24 10:00 第1回復旧・復興対策会議
 11/26 15:30 第2回復旧・復興対策会議

(3) 「令和6年7月25日からの大雨災害」からの復旧・復興に向けた意見交換会

11/22 10:00～11:30(最上地域)、14:00～15:30(庄内地域)

2 市町村災害対策本部設置状況 7市町村

市町村名	設置日時	廃止	市町村名	設置日時	廃止
遊佐町	7/25 9:00	10/25 16:00	酒田市	7/25 9:00	9/30 16:24
真室川町	7/25 9:20		鶴岡市	7/25 10:00	7/31 09:42
戸沢村	7/25 11:35		鮭川村	7/25 13:00	
新庄市	7/25 14:40	10/29 11:40	三川町	7/25 15:00	8/20 12:00
庄内町	7/25 15:20		大蔵村	7/25 16:30	
舟形町	7/25 23:40		最上町	7/25 13:15	
河北町	7/26 07:00	7/26 11:48	尾花沢市	7/29 10:00	10/24 17:00

※酒田市、遊佐町、新庄市は、災害対策本部の廃止後、復旧・復興に係る本部等を設置。

3 政府等への緊急要望等

(1) 政府への緊急要望

- ①日 時 7月31日（水）WEB面談
- ②要 望 先 内閣府 松村 防災担当大臣
国土交通省 堂故 副大臣
農林水産省 舞立 大臣政務官
- ③要望内容 ・復旧に向けた十分な財政措置
・災害復旧事業の推進

(2) 県選出国會議員への緊急要望

- ①日 時 8月4日（日）12:20～
- ②要 望 先 自由民主党山形県支部連合会 遠藤 利明 会長

- ③要望内容 ・復旧に向けた十分な財政措置
・災害復旧事業の推進 等

(3) 政府への緊急要望

①日 時 8月6日(火)

②要望先 岸田 内閣総理大臣
内閣府 松村 防災担当大臣
総務省 松本 大臣
財務省 鈴木 大臣
国土交通省 斉藤 大臣
農林水産省 鈴木 副大臣

- ③要望内容 ・復旧に向けた十分な財政措置
・災害復旧事業の推進
・災害復旧等に対応する特別交付税の増額配分

(4) 鈴木 憲和 農林水産副大臣による視察

①日 時 8月7日(水)

②概要 被災現場視察(酒田市刈屋地区(樹園地被害)、遊佐町(水利施設被害))

(5) 松村 祥史 内閣府特命担当大臣(防災)による視察

①日 時 8月21日(水)

②概要 被災現場視察(戸沢村蔵岡地区(浸水被害)、酒田市八幡地域(浸水被害))

(6) 高橋 光男 農林水産大臣政務官による視察

①日 時 8月21日(水)

②概要 被災現場視察(鮭川村曲川地区(農地被害)、戸沢村松坂地区(農地すべり被害)、舟形町長沢地区(水利施設被害、農地被害))

(7) 政府への要望

①日 時 9月9日(月)

②要望先 内閣府
厚生労働省

- ③要望内容 ・被災者生活再建支援法の適用要件の見直し
・「地域福祉推進支援臨時特例交付金」制度の本県への適用

(8) 政府への要望

①日 時 11月25日(月)

②要望先 農林水産省 滝波 副大臣
国土交通省 古川 副大臣
経済産業省 大串 副大臣
環境省 中田 副大臣
内閣官房 丹羽 内閣官房内閣審議官(国土強靱化推進室次長)
内閣府 長橋 内閣官房内閣審議官(復旧・復興支援総括官)

- ③要望内容 ・被災者の生活再建支援の拡充
・今回の豪雨災害を踏まえた治水対策の推進
・災害に強い高規格道路等の確実な整備
・防災・減災、国土強靱化のさらなる推進
・農業施設・農業用機械の再取得・再建・修繕への支援

- ・セーフティネットの充実強化
- ・果樹産地の災害復旧に向けた支援
- ・被災した中小企業・小規模事業者への支援の拡充
- ・被災した地域を中心とする本県観光地への支援
- ・災害廃棄物処理への支援の拡充

4 自衛隊への災害派遣要請

- ・酒田市内における孤立地域等の救助救援活動（7月25日 15時33分）
- ・戸沢村内における救助救援活動（7月26日 0時26分）
→酒田市・戸沢村における災害派遣活動終了（7月30日 14時20分）
- ・派遣規模 延べ2,318人
活動内容 救助活動、物資輸送、道路啓開 等

5 災害ボランティア関係

【県】山形県災害ボランティア支援本部設置（7/25 13:05）

7/26	13:30	第1回災害ボランティア支援本部会議
7/27	16:30	第2回災害ボランティア支援本部会議
7/28	16:30	第3回災害ボランティア支援本部会議
7/29	16:30	第4回災害ボランティア支援本部会議
7/30	16:30	第5回災害ボランティア支援本部会議
7/31	16:30	第6回災害ボランティア支援本部会議
8/1	16:30	第7回災害ボランティア支援本部会議
8/2	16:30	第8回災害ボランティア支援本部会議
8/5	16:30	第9回災害ボランティア支援本部会議
8/7	16:30	第10回災害ボランティア支援本部会議
8/16	16:30	第11回災害ボランティア支援本部会議
8/19	16:30	第12回災害ボランティア支援本部会議
8/21	16:30	第13回災害ボランティア支援本部会議
8/26	11:00	第14回災害ボランティア支援本部会議
9/4	11:00	第15回災害ボランティア支援本部会議
9/11	11:00	第16回災害ボランティア支援本部会議
9/18	11:00	第17回災害ボランティア支援本部会議
9/25	11:00	第18回災害ボランティア支援本部会議
10/2	11:00	第19回災害ボランティア支援本部会議
10/16	11:00	第20回災害ボランティア支援本部会議
11/3	17:00	山形県災害ボランティア支援本部閉鎖

【市町村】

（1）災害ボランティアセンター等の設置状況

市町村名	設置日時	閉鎖	市町村名	設置日時	閉鎖
鮭川村	7/25 14:25	8/23	戸沢村	7/26 8:30	10/31

市町村名	設置日時	閉鎖	市町村名	設置日時	閉鎖
遊佐町	7/26 18:00	10/31	酒田市	7/27 10:00	10/31
鶴岡市	7/28 9:00	8/9	庄内町	7/30 9:00	8/31
最上町	7/31 9:00	8/30	新庄市	7/29	8/19

(2) 災害ボランティアセンター等の運営・活動状況

市町村名	ボランティアセンター等の運営状況	ボランティアの活動状況	
鮭川村	8/3～8/23 (閉鎖) 8/23 ボランティア募集を終了 ※閉鎖後は、依頼があれば、関係機関・団体、地域の方々と協議して対応する。	活動終了	
		期間	8/3～8/20 分
		団体	13 団体 88 名
		個人	107 名
戸沢村	7/30～10/31 (閉鎖) 一般のボランティアの募集なし ※閉鎖後は、社会福祉協議会が常設しているボランティアセンターで活動(11/24 活動予定)	活動終了	
		期間	7/30～11/17 分
		団体	197 団体 1,460 人
		個人	1,330 人
遊佐町	8/1～10/31 (閉鎖) ※閉鎖後は、依頼があれば、関係機関・団体、地域の方々と協議して対応する。	活動終了	
		期間	8/1～10/4 分
		団体	53 団体 230 人
		個人	495 人
酒田市	7/30～10/31 (閉鎖) 一般のボランティアの募集なし ※閉鎖後は、「酒田市被害者生活支援・地域支え合いセンター」に業務を移管	活動終了	
		期間	7/30～11/27 分
		団体	254 団体 2,830 人
		個人	5,070 人
鶴岡市	7/31～8/9 (閉鎖) 一般のボランティア募集は未実施 ※平時から連携体制のある団体等のみの活動 ※閉鎖後は、常設しているボランティアセンターで対応	活動終了	
		期間	7/31～8/20 分
		団体	12 団体 56 人
		個人	9 人
庄内町	8/7～8/31 (閉鎖) 8/31 ボランティア募集終了	活動終了	
		期間	8/7～8/29 分
		団体	2 団体 15 人
		個人	58 人
最上町	7/31～8/30 (閉鎖) 8/30 ボランティア募集終了	活動終了	
		期間	7/31～8/8 分
		団体	4 団体 18 人
		個人	10 人

市町村名	ボランティアセンター等の運営状況	ボランティアの活動状況	
新庄市	7/30～8/19（閉鎖） 8/19 ボランティア募集を終了 ・依頼があれば、平時から連携がある団体等に対応する ※災害ボランティアセンターを設置せず、 常設しているボランティアセンターで活動	活動終了	
		期間	7/30～8/9 分
		団体	3 団体
			34 人
個人	21 人		

(3) 災害ボランティアセンターの運営に係る支援状況

市町村名	運営に係る支援状況等
鮭川村	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ <u>35</u> 名派遣 (7/30～8/19)
戸沢村	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ <u>338</u> 名派遣 (7/30～10/11) (2) 全国社会福祉協議会 北海道・東北ブロック応援職員 延べ <u>239</u> 名派遣中 (8/9～9/16)
遊佐町	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ <u>152</u> 名派遣 (7/30～9/27)
酒田市	(1) 県・市町村社会福祉協議会応援職員 延べ <u>509</u> 名派遣 (7/30～10/31) (2) 全国社会福祉協議会 北海道・東北ブロック応援職員 延べ <u>935</u> 名派遣 (8/9～10/31)

○ その他の協力団体

- ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議
- ・日本赤十字社山形県支部地域赤十字奉仕団
- ・日本防災士会山形県支部
- ・日本青年会議所山形ブロック協議会
- ・トヨタ東日本株式会社 等

6 市町村等への応援職員派遣

派遣職員	派遣先	派遣期間	派遣職員数	業務内容
連絡調整員	被災市町村全て	7/25～	延べ 113 名 (県) ※最上管内：40 名 ※庄内管内：73 名	被害状況把握等連絡調整用務
事務職員	酒田市	8/7～8/16(9 日間)	延べ 90 名(県) 延べ 112 名(市町村)	住家被害認定調査
事務職員	戸沢村	8/6～8/7(2 日間) 8/2～8/8(7 日間) 8/27～10/31 (45 日間)	延べ 4 名 (県) 延べ 14 名 (市町村) 延べ 45 名(県)	住家被害認定調査 災害支援金及び家電製品購入支援事務等
農業土木関係職員	最上・庄内総合支庁	7/26～12/20 (101 日間)	延べ 809 名	現地調査、技術的な助言等の市町村支援業務

派遣職員	派遣先	派遣期間	派遣職員数	業務内容
土木関係職員	最上・庄内総合支庁	7/30～12/20 (99日間)	延べ1,521名 (県外からの応援職員320名を含む)	関係機関との調整 被災箇所の復旧 管内市町村との調整、助言 このほか、災害復旧事業の発注支援業務として、最上・庄内総合支庁等への職員派遣を1月以降も継続
林務職員	最上総合支庁	8/5～8/23(15日間) 9/9～12/20(71日間)	延べ43名 延べ142名	現地調査、復旧方法検討、技術的な助言等の市町村支援業務
建築職員	酒田市 戸沢村	8/19～9/6及び 9/30～10/11(21日間) 8/26～10/11(33日間)	延べ21名 延べ33名	住宅相談窓口での相談受付、対応

7 DMAT（災害派遣医療チーム）出動

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/26(金) 5:30頃～6:27	県立新庄病院 1チーム	舟形町舟形地区の土砂災害発生現場	・7/26(金)6:27 患者1名を県立新庄病院に搬送 (患者は軽傷)
7/27(土) 9:00頃～16:12		戸沢村の避難所 (2か所)	・避難所評価・救護活動等に従事
7/28(日)	日本海総合病院 2チーム	酒田市の避難所 (複数個所)	・避難所評価・救護活動等に従事
7/29(日) ～7/30(火)	日本海総合病院 1チーム		

8 DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）の派遣

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/31(水) ～8/4(日)	置賜保健所チーム	酒田市八幡総合支所	・医師(置賜保健所長)は7/30から先行して業務引継等の活動に従事 ・庄内保健所の総合調整・指揮への支援
8/4(日) ～8/6(火)	村山保健所チーム ※医師は置賜保健所長が継続		

※ チーム編成：医師1名、保健師1名、業務調整員1名（薬剤師 or 事務職）

9 保健師の派遣

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/27(土)	最上保健所 保健師 1～2名	戸沢村の避難所 (2か所)	・避難者の健康管理に従事
7/28(日) ～8/12(月)		戸沢村の避難所 (戸沢学園)	
8/14(水)	最上保健所 保健師 1名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	・こころのケアチームと連携して 対応
8/15(木)			・J R A Tと連携して対応
8/6(火)	最上保健所 保健師 1名	鮭川村の避難所 (2か所)	・現地確認
8/26(月) ～8/27(火)	村山・最上・置 賜保健所 保健師 4～8名	戸沢村	・古口、蔵岡地区の自宅避難者約 235戸へ個別訪問
7/29(月)、 7/30(火)、 8/1(木)	庄内保健所 保健師 2名	酒田市・遊佐町の 避難所 (複数個所)	・現地確認
7/31(水) ～8/6(火)		酒田市八幡総合支 所	・D H E A Tと連携して対応 ・8/1は遊佐町の避難所(白井自然 館)での現地確認にも従事
8/7(水) ～8/10(土)	庄内保健所 保健師 3名		・D H E A Tを引継いで酒田市を 支援(1名) ・大沢地区の自宅避難者176名へ個 別訪問(2名)
8/19(月)、 8/29(木)	庄内保健所 保健師 1名	酒田市(一條コミ セン)	・現地確認

10 管理栄養士の派遣

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
7/27(土)	最上保健所 管理栄養士 1名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	・避難者の栄養食・生活支 援 ①食事摂取量・食形態・ 病者(透析患者、高血 圧症)等の課題把握 ②要配慮者への特殊栄養 食品(低たんぱく食、 減塩食、やわらか食、 濃厚栄養食)の調整
7/28(日)		戸沢村の避難所 (2か所)	
8/1(木)～8/3(土)、 8/5(月)、8/8(木)、 8/15(木)、9/3(火)、 9/6(金)、9/12(木)、 9/20(金)、10/8(火)	最上保健所 管理栄養士 1～2名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	・J D A - D A Tと連携し て対応。
10/22(火)	最上保健所 管理栄養士 1名	戸沢村仮設住宅	・被災した要配慮者1名 の栄養・食生活支援
8/26(月) ～8/27(火)	村山・最上保健所 管理栄養士 2～3 名	戸沢村	・戸沢村古口・蔵岡地区の 自宅避難者の栄養・食生 活支援を実施。

11 災害支援ナース

従事日時	従事チーム	従事場所	従事内容等
8/14(水)	北村山公立病院 看護師 2 名	戸沢村の避難所 (戸沢学園)	避難者の健康管理に従事
8/15(木) ～8/16(金)	山形大学医学部附属病院 北村山公立病院 看護師各 1 名		
8/16(金) ～8/19(月)	県立中央病院 山形県看護協会 看護師各 1 名		
8/19(月) ～8/22(木)	県立中央病院 山形大学医学部附属病院 看護師各 1 名		
8/22(木) ～8/25(日)	鶴岡市立荘内病院 至誠堂総合病院 看護師各 1 名		
8/25(日)	山形市立病院済生館 山形県看護協会訪問看護ステーション新庄 看護師各 1 名		
8/26(月)	県立新庄病院 山形県看護協会訪問看護ステーション新庄 看護師各 1 名		
8/27(火) ～8/28(水)	県立新庄病院 鶴岡協立病院 看護師各 1 名		
8/28(水) ～8/30(金)	鶴岡市立荘内病院 公立置賜総合病院 看護師各 1 名		

12 国土交通省 TEC-FORCE 派遣要請・状況

○早期の被災状況把握のため、本県を含む 8 市町村に対し、国土交通省より TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) が 8 月 12 日まで派遣された。

- ・ 7 月 29 日 山形県に 44 名、市町村 (新庄市、最上町、舟形町、鮭川村、戸沢村、酒田市、庄内町) に 44 名、山形県全域にわたるドローン班 4 名の計 92 名が現地入りするとともに、東北地方整備局にも他整備局から 7 名が配置された。
- ・ 7 月 30 日 新たに真室川町にも 4 名が派遣された。
- ・ 8 月 2 日 調査進度を上げるため、県及び市町村に TEC-FORCE 第 2 陣として 139 名が派遣された。
- ・ 8 月 9 日～10 日 土砂災害専門家 (TEC-FORCE 高度技術指導班) により 8 月 9 日から 10 日まで鮭川村 (3 名)、8 月 9 日に酒田市 (2 名) にて現地調査が行われ、技術的助言を受けた。

○TEC-FORCE 等国交省からの支援職員延べ人数 : 1,945 人・日

13 最上川の水位上昇に係る対応

○酒田市では、最上川右岸の 11,218 世帯 16,283 人に緊急安全確保を発令 (7/26 05:03 解除)

14 その他

- 災害救助法適用市町村等に対する説明会の開催
 - ・住家被害認定調査・罹災証明書交付（7/28 実施）
 - ・災害救助法全般（7/30 実施）
 - ・被災者生活再建支援法全般（8/16 実施）
- 日本赤十字社山形県支部による支援活動
 - ・庄内町（7/26）、舟形町（7/31）に救援物資（毛布、タオルケット、緊急セット）を搬送
 - ・8月1日（木）から9月10日（火）まで、酒田市、遊佐町及び戸沢村の避難所へ、「こころのケア班」を派遣。8月16日（金）以降は宮城県支部、秋田県支部及び福島県支部からも派遣。
- JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）による支援活動
 - ・8月3日（土）、戸沢村の避難所に特殊栄養食品（高齢者用食品等）を提供。
 - ・8月7日（水）から8月10日（土）まで、酒田市大沢地区で自宅避難している方に対し、管理栄養士が巡回栄養相談業務に従事（8/7は日本海病院、8/8,9は鶴岡市立荘内病院、8/10は鶴岡市在住の管理栄養士）。
 - ・8月8日（木）、8月15日（木）、戸沢村の避難所に特殊栄養食品（高齢者用食品等）を提供するとともに、管理栄養士2名が特殊栄養食品の調整業務に従事。
 - ・9月3日（火）、9月6日（金）、9月12日（木）、9月20日（金）、10月22日（火）、戸沢村の避難所等で、管理栄養士1名が特殊栄養食品の調整業務に従事。
- やまがたJRAT（山形県災害リハビリテーション推進協議会）による支援活動
 - ・酒田市の避難所（3か所）で、8月15日（木）から9月4日（水）まで週1日の頻度で被災者のリハビリ支援等に従事。9月12日（木）、酒田市との打合せにより支援活動終了。
 - ・戸沢村の避難所（戸沢学園）で、8月15日（木）から週1日の頻度で被災者のリハビリ支援等に従事。9月17日（火）から10月10日（木）まで、戸沢村の避難所で集団体操を含め週2回（火・木）の支援活動に従事。
- 農林水産業関係
 - ・「農作物の大雨・浸冠水等に関する技術対策」について、関係団体（JA等）に情報提供、及び農業情報サイト「やまがたアグリネット（あぐりん）」で情報発信（令和6年7月26日）
 - ・山形県農林水産部災害対策会議を開催（令和6年7月26日、29日、31日、8月2日）
 - ・農地中間管理機構が仲介する被災農地の賃貸借料の支払猶予（令和6年7月31日）
 - ・農林水産部農政企画課及び各総合支庁産業経済部農業振興課に「令和6年7月25日からの大雨による農作物等被害に関する農林水産関係総合相談窓口」を設置（令和6年7月29日～）相談件数 26件（2月3日現在）
 - ・小規模農地等災害緊急復旧対策等の農林水産物等災害対策事業の発動（令和6年8月8日）
 - ・山形県農林漁業天災対策資金等の農林漁業災害対策資金の発動（令和6年8月8日）
 - ・農機具被害に対する支援を拡充する等メニューの見直し（令和6年11月7日）
- 義援金の受付等
 - ・7月29日（月）12時から県庁ロビー、各総合支庁、県立図書館、文翔館、やまぎん県民ホール及び山形県アンテナショップ「おいしい山形プラザ（東京都内）」に募金箱を設置し、義援金の受付を開始。

- ・ 8月1日（木）からは、専用の銀行口座への振込（ATM及びインターネットバンキングも利用可能）による義援金の受付を開始

【受付金額（令和7年1月23日時点）】 計 342,396,934 円

※ 受付期間：募金箱、銀行口座とも令和7年3月31日（月）まで延長

- ・ 10月1日（火）、義援金配分委員会（第1回）を開催し、人的被害及び住家被害があった17市町村へ総額1億2,320万円の第1次配分を決定。
- ・ 12月9日（月）、義援金配分委員会（第2回）を開催し、人的被害及び住家被害があった17市町村へ総額1億6,633万円の第2次配分を決定。
- ・ 7月29日（月）から、ふるさと納税ポータルサイトで寄附の受入れを開始。

【受付金額（2月3日時点）】 計 8,919,150 円

○大雨被害特別金融相談窓口の設置（7/26）

- ・ 令和6年7月26日（金）から当面の間、産業労働部商業振興・経営支援課内に「大雨被害特別金融相談窓口」を設置し、面談又は電話により各種相談に対応
相談件数 6件（2月3日現在）

○山形県商工業振興資金（経営安定資金第4号）の対象となる災害の指定

- ・ 災害救助法の適用を受けた市町村を対象に、令和6年7月25日からの大雨による災害を指定（指定期間：令和6年7月26日から令和7年3月31日まで）
認定件数 10件（2月3日現在）

○被災中小企業の事業再建支援

- ・ 災害救助法の適用を受けた市町村に事業所を有する中小企業・小規模事業者が行う施設・設備の復旧など事業再建の取組みを支援する補助事業を実施
交付決定事業者数 51件

○断水地域への物資の支援

- ・ 村全域での断水が続く鮭川村へ、県から液体ミルク12箱（24本入／箱・288本）と生理用品2箱（16パック入／箱・32パック）を提供（鮭川村災害ボランティアセンターを通して配布）

○観光における正確な情報発信

- ・ 道路状況や各種交通機関の運行状況、移動手段や経路等について、県公式観光サイト「やまがたへの旅」や各種SNSにより情報発信
- ・ 県外事務所や（公社）山形県観光物産協会と連携し、首都圏・中京圏・関西圏の旅行会社を訪問し、本県の観光施設の現状や交通アクセス等について情報提供

○住宅支援

- ・ 7/25からの大雨による被災者向け提供可能な県職員公舎数（2月3日現在）

	提供可能戸数	うち現入居戸数	備考
		(入居決定戸数累計)	
山形市	21	0	
寒河江市	4	0	
村山市	4	0	
新庄市	1	0	
米沢市	21	0	
長井市	1	0	

	提供可能戸数	うち現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備考
鶴岡市	11	0	
酒田市	28	3戸 (4戸)	
三川町	10	0	
合計	101	3戸 (4戸)	

・被災者の仮住まいとして県営住宅を提供（8月6日～）

	提供可能戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備考
山形市	2戸		
上山市	1戸		
寒河江市	1戸		
河北町	1戸		
大江町	2戸		
村山市	2戸	1戸 (1戸)	楯岡中町1戸
大石田町	2戸		
新庄市	2戸	2戸 (3戸)	若葉東2戸
米沢市	38戸		
高島町	3戸		
長井市	3戸		
白鷹町	2戸		
飯豊町	1戸		
鶴岡市	8戸		
酒田市	31戸	6戸 (7戸)	北新町1戸、こがね2戸、鳥海2戸、東泉1戸
庄内町	2戸		
合計	101戸	9戸 (11戸)	

※使用料は免除

(戸数：2月3日現在)

○被災市町村における公営住宅の提供状況を把握（7月29日～）

・市町村へ直接照会し確認（2月3日現在）

	提供可能戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備考
鶴岡市	13戸	0戸 (1戸)	
酒田市	109戸	47戸 (56戸)	

	提供可能戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備考
真室川町	2戸	2戸 (2戸)	提供可能戸数は希望者があれば検討
戸沢村	7戸	5戸 (5戸)	
庄内町	2戸	2戸 (3戸)	
合計	<u>133</u> 戸	<u>56</u> 戸 (<u>67</u> 戸)	

○被災市町村における応急仮設住宅の供給希望を把握（7月29日～）

- ・市町村へ直接照会し確認（2月3日現在）

	市町村	予定戸数	現入居戸数 (入居決定戸数累計)	備考
建設型	鮭川村	8戸	8戸 (8戸)	建設場所：大字京塚 658
	戸沢村	28戸	28戸 (28戸)	建設場所：大字名高 1592 ※談話室（11/26 供用開始）
賃貸型	酒田市	20戸	<u>8</u> 戸 (<u>9</u> 戸)	8/20 から募集開始（申込み <u>11</u> 戸）
	戸沢村	16戸	<u>13</u> 戸 (<u>14</u> 戸)	8/23 から募集開始（申込み 15戸）
合計		72戸	<u>57</u> 戸 (<u>59</u> 戸)	

○被災した住宅の応急修理の実施（災害救助法）（7月25日～）

- ・市町村からの報告を集計（1月31日現在）

市町村	修理申込件数	備考
新庄市	2件	
最上町	<u>3</u> 件	
舟形町	6件	
真室川町	<u>8</u> 件	
大蔵村	2件	
鮭川村	0件	
戸沢村	35件	
鶴岡市	3件	
酒田市	<u>116</u> 件	
庄内町	0件	
遊佐町	67件	
合計	<u>242</u> 件	

○被災した住宅の復旧・修繕工事に対する支援を実施（10月8日～）

- ・市町村へ直接照会し確認（1月29日現在）

市町村	交付申請件数	備 考
大石田町	0件	
新庄市	8件	
最上町	1件	
舟形町	5件	
真室川町	19件	
鮭川村	8件	
戸沢村	26件	
鶴岡市	22件	
酒田市	151件	
三川町	1件	
庄内町	5件	
遊佐町	53件	
合計	299件	

○市町村における被災者相談・見守り支援

- ・酒田市では、市社会福祉協議会と連携し、11月1日から「被災者生活支援・地域支え合いセンター」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。
- ・戸沢村では、村社会福祉協議会と連携し、11月18日から「ささえあいステーションとざわ」を設置し、被災者の孤立防止等のための見守り、日常生活や生活再建の相談、関係支援機関へのつなぎ等の支援を実施。

○被災市町村における宅地等の堆積土砂排除事業（災害復旧事業）

- ・国土交通省都市局へ災害報告【10月16日現在】

	地区数	被災地区
酒田市	2	酒田地区、八幡地区
最上町	1	瀬見地区
鮭川村	2	川口地区、京塚地区

○断水地域等へのペットボトル水提供

- ・断水中や災害ボランティアセンターを設置している市町村（酒田市、最上町、鮭川村、庄内町）へ、企業局のペットボトル水を提供（当初分 3,500 本、追加分 2,500 本）

○被災者等への感染症及び熱中症予防対策に係る注意喚起

- ・最上・庄内管内市町村へ感染症及び熱中症予防の注意喚起（被災者等向け）について通知するとともに、県ホームページやチラシ等で県民に呼びかけ

以上